

第6次一宮市総合計画

平成22年度～24年度

実施計画

平成22年2月

一宮市

目 次

1 計画の概要	
(1)実施計画の目的	3
(2)本実施計画の期間	3
(3)本実施計画の対象事業	3
(4)市長マニフェストに掲載された事業の取扱い	3
2 実施計画事業	
(1)実施計画の見方	4
(2)施策別の計画事業	
礎1 保健・医療と福祉の充実	5
礎2 生活環境の整備	27
礎3 産業の振興	46
礎4 教育・文化の振興	53
礎5 都市基盤の整備	63
礎6 住民参加・コミュニティ活動の推進	71
礎7 行財政基盤の強化	77
3 市長マニフェスト事業の実施計画	
(1)導入または完了に向け取り組み中の事業	84
(2)導入済みまたは完了した事業	91
4 実施計画期間の財政計画	95

1 計画の概要

(1) 実施計画の目的

第6次一宮市総合計画は、平成17年4月1日の合併を受け、新しいまちづくりの基本的な考え方と実践の方法を明確にし、総合的・計画的に行政運営を進めるために策定した計画です。計画期間は、平成20年度から29年度までの10年間です。

総合計画は、「基本構想」「基本計画」「実施計画」の3つで構成しています。

このうち基本構想では、市民ニーズに基づいたまちづくりの目標を明確に示しました。

これを受け、基本計画では、まちづくりの目標を実現するための施策を、重要なまちづくりの課題に対応するかたちで56個設定し、行政の分野別に明らかにしました。

実施計画は、重要なまちづくりの課題を改善するために、市が向こう3か年度に実施する具体的な事業を、社会情勢や財政状況を考慮して選択し取りまとめた短期計画で、予算編成の指針となるものです。

実施計画の期間は3か年度ですが、重要なまちづくりの課題の改善状況や、社会情勢の変化を踏まえて事業を評価し、より効果の高い実施方法や新しい事業を常に検討する必要があることから、毎年度見直しを行っていきます。

(2) 本実施計画の期間

本実施計画の計画期間は、平成22年度から24年度の3か年度です。

(3) 本実施計画の対象事業

重要なまちづくりの課題を改善するために効果が高いと判断した事業のうち、事業費(直接経費)が500万円以上の事業(平成23・24年度に500万円以上と見込まれる事業を含む)のほか、次の事業を対象事業として掲載しました。

① 計画期間に新規に実施する事業

② 市長マニフェストに掲載された事業

なお、2つ以上の施策で対象となる事業は、それぞれの箇所で掲載しています。

(4) 市長マニフェストに掲載された事業の取扱い

市長のマニフェストに掲載されている事業のうち、本実施計画の期間中に、導入または完了に向けた取り組みを進める事業を、「(3) 本実施計画の対象事業」の基準に関わらず取りまとめ、掲載(一部再掲)しました。

なお、すでに導入済みまたは完了した事業は、別表にして掲載しました。

2 実施計画事業

(1) 実施計画の見方

第6次一宮市総合計画の施策は、新市建設計画で示された、新市将来像を実現するための基本方針である[7つの礎]で整理しています。

本実施計画でも、この枠組みで整理し、施策番号順に記載しました。

「(2) 施策別の計画事業」のページの見方は、次のとおりです。

礎1 保健・医療と福祉の充実 ～健やかでいきいきと暮らせるまちづくり～										
施策1		食育を推進する				キーワード		はぐくみ		
めざすべき姿		☆豊かですこやかな食生活を送っている								
※2 まちづくり指標		現状値						目標値		
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後	
1. 食事の量と質を適正にしている人の割合 (%)		63.5	62.6	65.0				69.2	74.4	
2. 生活習慣病予備群の子どもの割合 (%)		①乳幼児	0.6	0.6	0.6			0.5	0.4	
		②小中学生	9.2	8.2	8.2			7.8	6.4	
3. 自分の食生活に問題を感じ、改善したいと思う人の割合 (%)		50.2	53.6	50.5				56.5	61.4	
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容						22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
※4										
0101 (0205) (0302)	乳幼児健康診査事業 (健康づくり課)	4か月児、1歳6か月児、3歳児健診と、2歳児歯科健診を集団で実施する。 乳児期(生後1歳未満)の間に2回、協力医療機関等で乳児健康診査を受診することができる受診票を交付する。						66,789	○	○
※5										
0102	私立幼稚園食育啓発事業 (保育課)	幼稚園に在籍する児童とその保護者および教職員を対象に「食」に対する正しい理解を深めてもらうために助成金(1園当たり25万円)を交付する。						6,250	○	○

※1 ☆が付いているのは、市で追加しためざすべき姿(重要なまちづくりの課題)です。

※2 「まちづくり指標」は、基本計画では「成果を測定するための指標」と表現しています。

※3 「現状値」のH18は平成18年12月に、またH21は平成21年5月に把握した数値です。

※4 前2桁が施策番号、後2桁が各施策の中での通番です。()内のNo.は、当該事業が他の施策でも記載されている場合のNo.です。

※5 No.の下に【新】、【マ】とあるのは、それぞれ次の意味です。

【新】: 計画期間に新規に実施する事業

【マ】: 市長マニフェストに掲載された事業

※6 ハード事業の事業内容に記載している事業量(整備延長・面積など)は、平成22～24年度の3か年度間の計画事業量です。

※7 「22年度当初予算額」は、平成22年度当初予算案のうち、当該事業の直接経費(人件費を除く)を記載しています。また、金額の下に【特】、【企】とあるのは、それぞれ次の意味です。

【特】: 競輪事業、介護保険事業など特別会計に係る予算

【企】: 病院事業、水道事業など企業会計に係る予算

※8 平成23・24年度に実施予定の事業には、それぞれの欄に○を記載しています。また、実施予定のない年度欄には、「-」を記載しています。

(2) 施策別の計画事業

礎1 保健・医療と福祉の充実 ～健やかでいきいきと暮らせるまちづくり～

施策1		食育を推進する								
めざすべき姿		☆豊かですこやかな食生活を送っている				キーワード		はぐくみ		
まちづくり指標		現状値						目標値		
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後	
1. 食事の量と質を適正にとっている人の割合(%)		63.5	62.6	65.0				69.2	74.4	
2. 生活習慣病予備群の子ども の割合(%)		①乳幼児	0.6	0.6	0.6			0.5	0.4	
		②小中学生	9.2	8.2	8.2			7.8	6.4	
3. 自分の食生活に問題を感じ、改善したい と思う人の割合(%)		50.2	53.6	50.5				56.5	61.4	
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容						22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
0101 (0205) (0302)	乳幼児健康診査事業 (健康づくり課)	4か月児、1歳6か月児、3歳児健診と、2歳児歯科健診を集団で実施する。 乳児期(生後1歳未満)の間に2回、協力医療機関等で乳児健康診査を受診することができる受診票を交付する。						66,789	○	○
0102	私立幼稚園食育啓発 事業 (保育課)	幼稚園に在籍する児童とその保護者および教職員を対象に「食」に対する正しい理解を深めてもらうために助成金(1園当たり25万円)を交付する。						6,250	○	○
0103	学校給食事業 (学校給食課)	市立小中学校の児童生徒に給食を提供する。						616,256	○	○
0104	調理場施設設備の整備 事業 (学校給食課)	調理場施設設備の整備を必要に応じて実施する。						28,926	○	○
0105	栄養指導事業 (学校給食課)	栄養教諭、学校栄養職員および臨時栄養士が栄養指導を行う。共同調理場は小学校2年生を中心にその他の学年も随時、また単独調理場校は全学年で随時実施する。						6,368	○	○

施策2		市民の健康づくりを支援する							
めざすべき姿		健康づくり・健康維持のための取組に力が入れられている				キーワード		活気	
まちづくり指標		現状値						目標値	
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後
1. 健康維持のために何か取り組んでいる人の割合(%)		49.5	48.6	49.6				57.5	64.3
2. 健康づくりを広める機会(場)や人(推進員など)の数	①イベント・教室の数(件)	29	41	32				44	55
	②推進員の人数(人)	225	253	268				254	275
3. 住民検診の受診率(%)		37.8	40.5	34.7				45.0	53.2
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容					22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
0201	国民健康保険特定健康診査事業 (保険年金課)	国民健康保険の被保険者で、実施年度に40歳になる方から74歳までの方を対象に、内臓脂肪の蓄積に着目した特定健康診査を実施する。					425,534 【特】	○	○
0202	後期高齢者医療健康診査受託事業 (保険年金課)	後期高齢者医療被保険者を対象に、生活習慣病を早期発見し、重症化を予防するための健診(特定健康診査に準じた健診)を実施する。					173,063	○	○
0203	国民健康保険特定保健指導事業 (保険年金課)	特定健康診査の健診結果で生活習慣の改善が必要と判定された方を対象に、積極的支援または動機づけ支援を行う。					17,255 【特】	○	○
0204	妊産婦保健指導事業 (健康づくり課)	妊婦全員に対し、妊娠期間中14回の妊婦健診を協力医療機関等で受診することができる受診票を交付する。また、マタニティ教室と若年妊産婦訪問を実施する。					340,424	○	○
0205 (0101) (0302)	乳幼児健康診査事業 (健康づくり課)	4か月児、1歳6か月児、3歳児健診と、2歳児歯科健診を集団で実施する。 乳児期(生後1歳未満)の間に2回、協力医療機関等で乳児健康診査を受診することができる受診票を交付する。					66,789	○	○
0206	がん健診事業 (健康づくり課)	原則40歳以上で事業所等で受診する機会のない市民を対象にがん検診を実施する。また、40歳以上の生活保護受給者を対象に健康診査を実施する。					800,807	○	○
0207	女性の健康診査事業 (健康づくり課)	18歳から39歳までの女性および40・45・50・55・60・65・70歳の節目年齢の女性(事業所等で健診を受ける機会のない市民)を対象に健康診査を実施する。					5,019	○	○

No.	事業名 (事業担当課)	事業内容	22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
0208 (0601)	成人健康相談事業 (健康づくり課)	生活習慣病、特に循環器疾患の予防を目的に、保健センター、各出張所およびとしよりの家などで成人を対象に健康に関する相談を開催する。	5,105	○	○
0209	予防接種推進事業 (健康づくり課)	予防接種法に基づく定期予防接種を実施する。ポリオの予防接種は保健センターなどで集団接種、その他の予防接種は予防接種協力医療機関で個別接種を行う。また、任意の予防接種に対する費用の助成を行う。	530,932	○	○
0210	結核予防推進事業 (健康づくり課)	生後6か月未満の乳児には、4か月児健康診査時にBCG接種を行う。また、15歳以上のX線撮影検査の対象者には市内の協力医療機関で検査を行う。	34,829	○	○
0211	健康増進情報提供事業 (健康づくり課)	隔月に「健康ひろば」を発行して各家庭に配布するとともに、市のホームページに掲載して、健康診査や予防接種の日程のほか健康増進に役立つ情報をお知らせする。	7,850	○	○
0212	中保健センター等建設事業 (健康づくり課)	駐車場を整備し、中保健センターを22年6月に移転する。	50,610	—	—
0213	エコハウス138健康増進事業 (施設管理課)	緑の環境の中で誰もが気軽に利用できる温水プール、トレーニングルームの管理運営を、指定管理者に委託して行う。	81,452	○	○
0214 (4004)	学校体育施設開放事業 (スポーツ課)	教育委員会にスポーツ団体として登録された団体に対し、学校教育に支障のない範囲で学校体育施設の貸し出しを行う。	10,493	○	○
0215 (4001)	いちのみやタワーパークマラソン事業 (スポーツ課)	光明寺公園周辺において、市民から全国のマラソン・ジョギング愛好家まで、誰でも気軽に参加できる大会を開催する。	6,283	○	○

施策3		安心して子育てができる環境をつくる								
めざすべき姿		☆育児についての不安や悩みがない				キーワード		安全・安心		
まちづくり指標		現状値						目標値		
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後	
1. 育児についての相談相手(場所)があると思う子育て世帯の割合(%)		85.9	92.6	88.2				89.3	92.5	
2. 子どもの虐待件数(件)		76	58	26				69	59	
3. 子育て支援を行う地域サークル・NPOの数(団体)		17	23	22				21	24	
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容						22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
0301	子ども医療助成事業 (保険年金課)	未就学児の入通院医療費の自己負担分を助成する。また、小学校の通院医療費の自己負担分の2/3を、小・中学生の入院医療費の自己負担分を、申請により払い戻す。						1,087,167	○	○
0302 (0101) (0205)	乳幼児健康診査事業 (健康づくり課)	4か月児、1歳6か月児、3歳児健診と、2歳児歯科健診を集団で実施する。 乳児期(生後1歳未満)の間に2回、協力医療機関等で乳幼児健康診査を受診することができる受診票を交付する。						66,789	○	○
0303	こんにちは赤ちゃん事業 (健康づくり課)	全出生児を対象として、生後4か月までに保健師等が訪問し、保健サービスの紹介と育児相談を行う。						9,122	○	○
0304	子育て支援センター事業 (子育て支援課)	就学前の乳幼児をもつ親(これから子育てを始める家庭)等を対象に、育児・子育て不安等についての電話・来所相談指導、地域の子育てに関する情報の提供、育児講座・育児講演会および親子(父親含む)あそび、子育てサークル育成等を実施し、地域子育て拠点としての機能を果たす。						20,628	○	○
0305 【マ】	動く子育て支援サロン 「こっこ」事業 (子育て支援課)	地域子育て支援センターへの来所が困難な子育て家庭等を対象として、車両により保育士が各公共施設等を巡回し、子育て支援センターと同様の育児相談、情報交換、親子のふれあい促進等の事業を展開する。						2,876	○	○

施策4		高度な医療サービスを安心して受けられる体制を整える							
めざすべき姿		安心して充実した医療サービスが受けられる			キーワード		安全・安心		
まちづくり指標		現状値					目標値		
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後
1. 医療サービスに安心感を持っている人の割合(%)		80.9	78.6	84.0				84.9	88.8
2. 市立病院の医療事故件数(件)		-	-	178				-	-
3. 地域医療機関から市立病院への紹介率(%)		38.9	39.7	41.3				43.8	48.0
4. 過去1年間で医療事故、医療ミスに遭った人の割合(%)		2.7	2.9	2.9				2.1	1.7
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容					22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
0401	口腔衛生センター運営委託事業 (健康づくり課)	日曜日や祝日の救急患者や一般の歯科医院では診療が難しい心身障害者を対象に、(社)一宮歯科医師会を指定管理者として歯科診療を行う。					45,205	○	○
0402 (0501)	医師・看護師確保事業 (経営企画課、市民病院管理課、木曾川市民病院業務課)	医師や看護師の必要数を確保し、また緊急の呼出にも短時間で応じられるよう、病院の近くにその住まい(公舎)を確保する。また大学医局および看護師養成学校への求人活動も積極的に行う。					95,023 【企】	○	○
0403 (0502)	院内保育所事業 (市民病院管理課)	院内保育所の管理運営を委託し、女性医師および看護職員の未就学児を保育することにより、医師・看護師の定着を図る。					52,356 【企】	○	○
0404 (0503)	医療従事者研修事業 (市民病院管理課、木曾川市民病院業務課)	各種学会・研修会への参加、参考文献・図書等の拡充を図る。					47,156 【企】	○	○
0405 (0504) 【マ】	本館建替(南館2期)事業 (市民病院管理課)	外来部門の移転と手術室機能の拡充、ICU(救命救急)病棟の新設、周産期(妊娠後期から新生児早期)医療の充実、さらには第3次救急医療体制を整え救命救急センターを設立する。また、県立循環器呼吸器病センターとの統合により結核・感染症病棟の整備をする。 事業期間:平成19年度~24年度 総事業費(直接経費):14,224,225千円					3,234,920 【企】	○	○

No.	事業名 (事業担当課)	事業内容	22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
0406 (0505)	救急医療・高度医療・ 特殊診療部門医療機 器整備事業 (市民病院管理課、木 曽川市民病院業務課)	新たな医療需要に対応するとともに診療機能の充 実を図るため、高度医療機器の導入や老朽化した 機器の更新を行う。	692,167 【企】	○	○
0407	休日急病診療所事業 (市民病院管理課)	休日急病診療所において、日曜日や祝日など一般 の診療所が休診のとき、急病患者の応急治療を行 う。	38,022 【企】	○	○

施策5		市立病院の健全経営を推進する							
めざすべき姿		市立病院の経営が健全である					キーワード	健全	
まちづくり指標		現状値						目標値	
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後
1. 人(医療従事者)、施設、資金が適正に使われていると思う人の割合(%)		45.4	44.6	51.6				52.3	59.1
2. 経営改善指標の改善度(%)		-	-	97.4				-	-
3. 経営意識を持って行動している市職員の割合(%)		75.7	75.4	77.2				82.1	87.8
4. 診療収支(百万円)		▲1,533	▲2,149	▲1,991				▲1,322	▲1,128
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容					22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
0501 (0402)	医師・看護師確保事業 (経営企画課、市民病院管理課、木曾川市民病院業務課)	医師や看護師の必要数を確保し、また緊急の呼出にも短時間で応じられるよう、病院の近くにその住まい(公舎)を確保する。また大学医局および看護師養成学校への求人活動も積極的に行う。					95,023 【企】	○	○
0502 (0403)	院内保育所事業 (市民病院管理課)	院内保育所の管理運営を委託し、女性医師および看護職員の未就学児を保育することにより、医師・看護師の定着を図る。					52,356 【企】	○	○
0503 (0404)	医療従事者研修事業 (市民病院管理課、木曾川市民病院業務課)	各種学会・研修会への参加、参考文献・図書等の拡充を図る。					47,156 【企】	○	○
0504 (0405) 【マ】	本館建替(南館2期)事業 (市民病院管理課)	外来部門の移転と手術室機能の拡充、ICU(救命救急)病棟の新設、周産期(妊娠後期から新生児早期)医療の充実、さらには第3次救急医療体制を整え救命救急センターを設立する。また、県立循環器呼吸器病センターとの統合により結核・感染症病棟の整備をする。 事業期間:平成19年度～24年度 総事業費(直接経費):14,224,225千円					3,234,920 【企】	○	○
0505 (0406)	救急医療・高度医療・特殊診療部門医療機器整備事業 (市民病院管理課、木曾川市民病院業務課)	新たな医療需要に対応するとともに診療機能の充実を図るため、高度医療機器の導入や老朽化した機器の更新を行う。					692,167 【企】	○	○

No.	事業名 (事業担当課)	事業内容	22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
0506	駐車場確保事業 (市民病院管理課、木 曾川市民病院業務課)	敷地内の駐車場のほかに借地により駐車場を確保 し、来院者の利用に供する。	32,222 【企】	○	○
0507	診療報酬請求事務事 業 (市民病院業務課、木 曾川市民病院業務課)	診療報酬請求書(レセプト)の作成を正確・効率的 に行うため、専門知識を持つ民間業者に、会計入 力、データ吸い上げによるレセプト作成、内容点検 および編綴作業の全てを委託する。	161,164 【企】	○	○
0508	給食業務委託事業 (市民病院業務課、木 曾川市民病院業務課)	良質な食事を安定的に提供するとともに、人件費等 のコスト削減を図るため、入院患者の給食調理業務 を委託する。	288,808 【企】	○	○

施策6		高齢者になってもいきいきと健康生活が送れる環境をつくる								
めざすべき姿		高齢者になっても健康であるように、介護予防が充実している				キーワード		安全・安心		
まちづくり指標		現状値						目標値		
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後	
1. 保健・医療・福祉機関の連携が図られていると感じている地域包括支援センター職員の割合(%)		16.0	35.3	47.1				30.9	44.7	
2. 身近な地域で開催される「生きがい・健康づくり」の場に参加している高齢者の数(人)		24,103	24,582	28,831				26,357	28,739	
3. 高齢者のうち、介護保険サービス対象者に移行した人の割合(%)		4.1	3.0	4.1				3.8	3.6	
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容						22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
0601 (0208)	成人健康相談事業 (健康づくり課)	生活習慣病、特に循環器疾患の予防を目的に、保健センター、各出張所およびとしよりの家などで成人を対象に健康に関する相談を開催する。						5,105	○	○
0602	通所型介護予防【栄養・口腔・認知症予防・うつ閉じこもり予防】事業 (高年福祉課)	生活機能が低下している高齢者に対し、栄養改善、口腔機能向上、認知症予防、うつ・閉じこもり予防の教室を実施する。						64,621 【特】	○	○
0603	一般高齢者施策事業 (高年福祉課)	介護が必要とならないよう、65歳以上の高齢者を対象に、転倒予防教室や簡単料理教室などの介護予防事業を展開する。また介護予防サポーター養成事業や介護予防普及・啓発イベントを実施する。						8,266 【特】	○	○

施策7		地域住民が互いに支え合う仕組みを支援する							
めざすべき姿		地域の中で誰もが互いに支え合う仕組みがある				キーワード		快適	
まちづくり指標		現状値						目標値	
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後
1. 身近な地域内の問題を地域内で話し合っていると思う人の割合(%)		29.8	32.0	34.4				35.4	40.8
2. 地域活動の運営に参加している人の割合(%)		44.4	45.3	43.1				50.6	56.4
3. 地域が主体的に行うべき事を行政が担っている部分がある(補完性の原理が実践されていない)と考えている市職員の割合(%)		69.7	72.3	72.7				62.4	55.7
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容					22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
0701 (1201)	民生児童委員協議会 補助事業 (福祉課)	関係行政機関の行う調査および福祉関係活動・事業等への協力、社会調査・研修会の実施等に要した活動費用を補助する。					14,834	○	○
0702	社会福祉協議会補助 事業 (福祉課)	地域における福祉活動の中心的役割を果たす社会福祉協議会の諸事業に要する人件費や事業費の一部を補助する。					205,748	○	○
0703	福祉バス運行事業 (福祉課)	障害者団体、老人クラブ、子ども会等の福祉団体が実施する社会見学、視察、研修、文化活動および団体内の交流等に役立てるため、無料で福祉バスを貸し出す。					11,743	○	○
0704 (0903)	老人クラブ補助事業 (高年福祉課)	高齢者の生活を健全で豊かなものにし、高齢者の福祉の増進に資することを目的として老人クラブが実施する事業に要する経費の一部を補助する。					36,651	○	○
0705 (0906)	敬老会事業委託事業 (高年福祉課)	市内在住の満75歳以上の高齢者を対象に実施する敬老会事業を、一宮市社会福祉協議会の各支会へ委託して開催する。					29,988	○	○
0706 (1202) (4905)	子ども会育成事業 (子育て支援課)	一宮市児童育成連絡協議会に委託し、連区児童育成協議会並びに地域子ども会との連絡調整、地域子ども会の育成指導、安全指導者研修会、機関紙の発行等を実施する。また、地域子ども会へ会員1人当たり450円を補助する。					34,805	○	○

施策8		高齢者への福祉サービスの充実を図る							
めざすべき姿		誰でも安心して福祉サービスを受けることができる				キーワード	安全・安心		
まちづくり指標		現状値					目標値		
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後
1. 介護サービスを受けている人の満足度 (※満足度を5点満点で評価)		3.8	3.6	3.8				4.0	4.3
2. 福祉サービスに支払う金額(対価)が自分にとって妥当であると思う人の割合(%)		67.2	55.6	72.7				71.6	75.6
3. 福祉サービスについて公平な情報(第三者評価など)を持つ相談相手(場所)を知っている人の割合(%)		19.6	21.9	21.9				32.0	43.6
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容					22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
0801 (4305)	福祉タクシー料金助成 事業 (高年福祉課)	満90歳以上の高齢者に福祉タクシー料金助成利用券(年30枚)を交付し、タクシーの初乗り運賃を助成する。					(42,614) ※予算額は、福祉タクシー料金助成事業(福祉課)と一体である。	○	○
0802	配食サービス事業 (高年福祉課)	自分で調理が困難なひとり暮らし高齢者等に、委託業者が昼食の弁当を配達し、安否の確認を行う。					142,000	○	○
0803	緊急連絡通報システム 設置事業 (高年福祉課)	高齢者の安否確認と緊急時の迅速な対応のため、委託業者の受付センターに通報することができる緊急通報装置を貸与する。					33,924	○	○
0804	軽度生活援助事業 (高年福祉課)	日常の家事に不自由している在宅のひとり暮らし高齢者等に対してヘルパーを派遣し、軽易な生活援助サービスを提供する。					7,643	○	○
0805	ねたきり老人等見舞金 支給事業 (高年福祉課)	要介護4および要介護5の認定を受けた介護保険法に規定する被保険者を対象に、申請月から1月4,000円の見舞金を支給する。(経過措置有り)					149,865	○	○
0806	家族介護用品給付事 業 (高年福祉課)	在宅の重度要介護者を介護している家族等に対し、年間60,000円を限度に介護用品を給付する。					11,100 【特】	○	○

No.	事業名 (事業担当課)	事業内容	22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
0807	地域包括支援センター 事業 (高年福祉課)	保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャー等の専門職が知識や経験を生かして協力し、高齢者やその家族と一緒に考えながら、保健・福祉・介護など様々な面から、高齢者一人ひとりにあつた支援をする。	198,350 【特】	○	○
0808	介護保険施設等の建設費補助事業 (高年福祉課)	介護保険施設等の施設整備を行う社会福祉法人に対し、建設費の一部を補助する。	0	○	—
0809	介護保険認定審査事務 (高年福祉課)	介護認定審査会を開催して、介護認定を審査する。	52,926 【特】	○	○
0810	介護保険認定調査事務 (高年福祉課)	介護認定申請書を受け付け、必要な調査と書類のチェックを実施して、介護認定審査会へ提出する。	117,528 【特】	○	○
0811	老人保護措置者援護 事業 (高年福祉課)	環境的、経済的理由により、自宅で生活を送ることができない高齢者を養護老人ホームに入所させる。	169,384	○	○

施策9		高齢者が生きがいを持って生活できる環境をつくる							
めざすべき姿		高齢者が生きがいを持って活躍している				キーワード		活気	
まちづくり指標		現状値						目標値	
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後
1. 社会に活躍の場を持っている高齢者の割合(%)		33.7	35.8	33.7				42.0	49.8
2. 趣味サークル、ボランティアに参加している高齢者の割合(%)		30.0	33.9	31.0				38.3	45.6
3. 就職を希望する高齢者の就職率(%)		6.5	5.5	4.5				10.5	14.6
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容					22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
0901 (3101)	シルバー人材センター 補助事業 (高年福祉課)	一宮市シルバー人材センターの行う高齢者能力活用推進事業に対し補助する。					46,017	○	○
0902	教養講座・趣味クラブ 講習会委託事業 (高年福祉課)	おおむね65歳以上の高齢者および一般市民を対象に、各連区で教養講座・趣味クラブ講習会を実施する。					12,517	○	○
0903 (0704)	老人クラブ補助事業 (高年福祉課)	高齢者の生活を健全で豊かなものにし、高齢者の福祉の増進に資することを目的として老人クラブが実施する事業に要する経費の一部を補助する。					36,651	○	○
0904	シルバー無料入浴事業 (高年福祉課)	市内在住の65歳以上の高齢者に、希望により市内の公衆浴場に無料で入浴できるシルバー無料入浴券(年18枚)を支給する。					56,304	○	○
0905	としよりの家等委託事業 (高年福祉課)	市内在住の60歳以上の高齢者が利用できるとしよりの家等の管理運営を委託するとともに、疾病の予防・治療に関する相談を行う。 委託施設数:としよりの家等16か所、つどいの里4か所					233,872	○	○
0906 (0705)	敬老会事業委託事業 (高年福祉課)	市内在住の満75歳以上の高齢者を対象に実施する敬老会事業を、一宮市社会福祉協議会の各支会へ委託して開催する。					29,988	○	○
0907 (3102)	就労の場の確保事業 (高年福祉課)	一宮市高齢者作業センターの管理・運営を委託し、高齢者向け軽作業の斡旋を行う。					13,192	○	○

施策10		障害者(児)への福祉サービスの充実を図る							
めざすべき姿		誰でも安心して福祉サービスを受けることができる				キーワード		安全・安心	
まちづくり指標		現状値						目標値	
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後
1. 福祉サービスを受けている人の満足度 (※満足度を5点満点で評価)		3.6	3.6	3.7				4.0	4.3
2. 福祉サービスに支払う金額(対価)が自分にとって妥当であると思う人の割合(%)		59.7	59.2	66.4				65.9	70.8
3. 福祉サービスについて公平な情報(第三者評価など)を持つ相談相手(場所)を知っている人の割合(%)		16.8	17.1	17.9				28.5	39.5
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容					22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
1001	障害者医療助成事業 (保険年金課)	心身障害者・精神障害者の医療費の自己負担分を助成する。また、障害者自立支援医療受給者の精神通院医療費の自己負担分を助成する。					871,120	○	○
1002	児童デイサービス事業 (福祉課)	障害者自立支援法にある障害児に対して受給者証を交付し、発達の遅れがある児童に対して行う療育指導サービスに係る費用の一部を給付する。					192,181	○	○
1003	児童デイサービス自己負担金給付事業 (福祉課)	児童デイサービス事業による早期療養を促進するために、就学前児童についてかかった自己負担金を償還払いで給付する。					5,421	○	○
1004	共同生活介護(ケアホーム)・共同生活援助(グループホーム)事業 (福祉課)	障害者自立支援法にある障害者に対して受給者証を交付し、地域の中で障害者が介護、相談などの支援を受けながら居住する場を提供するサービスに係る費用の一部を給付する。					101,668	○	○
1005	施設入所支援事業 (福祉課)	障害者自立支援法にある区分4以上(50歳以上は区分3以上)の障害者に対して受給者証を交付し、障害者が施設に入所し、夜間や休日に食事・入浴・排泄等の介護を受けるサービスに係る費用の一部を給付する。					143,313	○	○
1006	日常生活用具給付事業 (福祉課)	障害者の日常生活上の便宜を図るため、様々な用具の給付や住環境の改善を行う。					78,079	○	○
1007	配食サービス事業 (福祉課)	障害者のみの世帯、障害者と高齢者のみの世帯、障害者と15歳以下のみの世帯に、委託業者が昼食の弁当を配達し、安否の確認を行う。					6,956	○	○

No.	事業名 (事業担当課)	事業内容	22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
1008	居宅介護事業・重度訪問介護事業・生活サポート事業 (福祉課)	対象者に受給者証を交付し、在宅で生活を営むために必要な食事、入浴、排泄などの身体介護や家事援助、通院介助などの居宅介護等サービスに係る費用の一部を給付する。	200,405	○	○
1009	障害者通所交通費給付事業 (福祉課)	通所バスや公共交通機関を利用して施設等に通うときにかかる交通費や利用者負担金について、その半額を償還払いで給付する。	6,300	○	○
1010	行動援護事業・移動支援事業 (福祉課)	対象者に受給者証を交付し、外出する際に必要な行動援護、移動支援サービスに係る費用の一部を給付する。	50,173	○	○
1011 (4304)	福祉タクシー料金助成事業 (福祉課)	障害者・戦傷病者(一定の等級以上)、原爆被爆者に福祉タクシー料金助成利用券(年30枚)を交付し、タクシー(リフト付用あり)の初乗り運賃を助成する。	42,614 ※予算額は、福祉タクシー料金助成事業(高年福祉課)と一体である。	○	○
1012	短期入所事業・日中一時支援事業 (福祉課)	対象者に受給者証を交付し、障害者を預かって介護する短期入所、日中一時支援サービスに係る費用の一部を給付する。	91,472	○	○
1013	相談支援事業 (福祉課)	障害者およびその家族のさまざまな相談に対し、電話・面接・訪問等による総合的な対応を委託して実施する。	26,000	○	○
1014	生活介護事業 (福祉課)	障害者自立支援法にある区分3以上(50歳以上は区分2以上)の障害者に対して受給者証を交付し、食事・入浴・排泄などの介護や創作活動、生産活動の場を提供するサービスに係る費用の一部を給付する。	873,049	○	○
1015	自立訓練事業(機能訓練・生活訓練) (福祉課)	障害者自立支援法にある障害者に対して受給者証を交付し、身体機能や生活能力を向上するために必要な訓練をするサービスに係る費用の一部を給付する。	12,489	○	○
1016	地域活動支援センター事業 (福祉課)	障害者自立支援法にある障害者に対して受給者証を交付し、創作的活動や生産活動の場を提供するサービスに係る費用の一部を給付する。	96,074	○	○
1017	就労移行支援事業 (福祉課)	就労を希望する65歳未満の障害者で通常の事業所に雇用されることが可能と見込まれる方に対して受給者証を交付し、一般就労に必要な知識や能力向上のために行う訓練の費用の一部を給付する。	106,150	○	○
1018	就労継続支援事業 (福祉課)	通常の事業所に雇用されることが困難な障害者に対して受給者証を交付し、生産活動の場を提供するとともに知識や能力向上のために必要な訓練を行う費用の一部を給付する。	216,242	○	○

No.	事業名 (事業担当課)	事業内容	22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
1019	障害者手当給付事業 (福祉課)	障害者手帳(身体・療育・精神)または被爆者健康手帳を所持する方(特定の施設に入所中の方を除く)に、それぞれの級や判定に応じた額の手当を支給する。	665,877	○	○
1020	障害者自立支援医療 給付事業 (福祉課)	障害者が自立した日常生活・社会生活を営むうえで必要な、心身の障害の状態を軽減するための医療を受けた場合に、医療保険における自己負担額の一部を給付する。	163,590	○	○
1021	共同生活介護等支援 事業 (福祉課)	共同生活介護等の経営の安定化とその参入促進を図るため、共同生活介護・共同生活援助事業者に共同生活介護等に係る運営費を補助する。	16,425	—	—
1022	知的障害者援護施設 指定管理委託事業 (福祉課)	市が設置している障害者援護施設の運営を指定管理者を指定して実施し、入所あるいは通所により日常生活や社会生活の訓練を実施するとともに、福祉的就労の場を提供する。	151,859	○	○
1023	重症心身障害児者短期 入所利用支援事業 (福祉課)	指定短期入所事業所が、市内に住所を有する重症心身障害児等に短期入所サービスを提供したとき、事業の運営に必要な経費を補助する。	5,985	—	—
1024	ポプラ教室隣地におけ る障害者福祉施設整備 事業 (福祉課)	ポプラ教室隣地にある市有地を障害児(特に中学生、高校生)の日中活動の場として活用できるよう整備する。	0	○	—
1025	移動入浴委託事業 (福祉課)	家庭での入浴が困難な重度の身体障害者の家庭に、1か月に9回を限度として移動入浴車を派遣し、在宅での入浴の介助を行う。	6,667	○	○
1026	事業運営安定化事業 (福祉課)	障害者自立支援法の施行に伴い、本制度による報酬費が、従前の支援費制度による報酬費の9割に満たない障害福祉サービス事業所等へ、差額分を一般のサービス提供報酬費に上乗せして給付する。	15,192	○	○
1027	移行時運営安定化事 業 (福祉課)	特定旧法指定施設等で新体系サービスへ移行を果たした事業所に対して、従前の報酬水準を保障する。	23,305	○	○
1028	通所サービス利用促進 事業 (福祉課)	事業所の送迎バス運営等に補助金を交付する。	42,405	○	—
1029 【マ】	療育サポート事業 (福祉課)	子どもの発達が気になる家族からの相談に応じながら体験療育を実施して、その子に合った生活の仕方や福祉サービス等の利用をアドバイスする事業を、社会福祉法人に委託して実施する。	5,308	○	○
1030 【マ】	療育サポートプラザ利 用事業 (福祉課)	障害児・者およびその家族のグループや団体に、活動や交流の場所として部屋を無料で貸し出す事業を、社会福祉法人に委託して実施する。	500	○	○

No.	事業名 (事業担当課)	事業内容	22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
1031	補装具費給付事業 (福祉課)	身体障害者手帳所持者に対し、日常生活において身体の不自由な部分を補うために必要な用具の交付・修理に係る費用の一部を支給する。	48,210	○	○
1032	心身障害児母子通園 事業 (保育課)	小学校就学前の心身障害児とその保護者に対し、通園による集団療育の場を提供する。 実施施設 すぎの子教室、たけのこ園	65,848	○	○
1033	知的障害児療育事業 (いずみ学園)	知的障害のある児童を日々保護者の下から通わせてこれを保護するとともに、独立自活に必要な知識、技能を与える。	36,180	○	○

施策11		子どもが安心して遊べる公共の場所を確保する							
めざすべき姿		児童館・児童遊園など子どもが安心して遊べる場所がある				キーワード		安全・安心	
まちづくり指標		現状値						目標値	
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後
1. 子どもが遊ぶのに危険だと感じる遊び場が身近にあると思う人の割合(%)		35.6	32.0	29.7				29.7	23.6
2. 子どもの犯罪・事故の発生件数(件)		①犯罪件数	1,180	1,043	974			1,040	938
		②事故件数	989	972	809			864	770
3. 児童館、児童遊園の維持管理数(か所)		376	377	375				380	383
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容					22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
1101	ちびっ子広場整備事業 (子育て支援課)	ちびっ子広場の遊具点検を年6回実施し、適宜不良箇所を修繕する。ちびっ子広場の新設等要望については、地元と調整を図りながら計画的に建設する。					16,977	○	○
1102	児童厚生施設の整備・ 充実事業 (子育て支援課)	児童遊園の遊具点検を年6回実施し、適宜不良箇所を修繕する。児童館については、計画的に施設・設備等の修繕を実施する。					10,809	○	○
1103 (2001) (2401) (2502) (4502)	公園・緑地整備事業 (公園緑地課)	災害時における避難場所や防火帯としての機能、スポーツレクリエーションの場の提供、まちの景観の向上などのほか、ヒートアイランドや騒音振動の緩和など都市公害の防止・軽減など様々な機能を持ち、バリアフリーに配慮した都市公園を整備拡充する。					301,500	○	○
1104 (2501) 【マ】	木曽川沿川整備事業 (公園緑地課)	合併により接する距離が約18kmとなった木曽川の持つ豊かな自然を最大限に活用し、国土交通省と連携しながら遊歩道・自転車道を整備する。					110,000	○	○

施策12		子どもの健全な成長を見守る地域環境をつくる								
めざすべき姿		地域で子どもを教育する雰囲気再生されている				キーワード		はぐくみ		
まちづくり指標		現状値						目標値		
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後	
1. 地域で子どもをはぐくむ活動をしている人の割合(%)		10.4	10.3	10.6				15.9	21.3	
2. 地域(子ども会、児童館、公民館)で主催している行事への子どもの参加数(人)		—	72,156	60,895				—	—	
3. 地域の人からほめられたことがあると思う子どもの割合(%)		62.7	66.2	68.6				68.0	73.9	
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容						22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
1201 (0701)	民生児童委員協議会 補助事業 (福祉課)	関係行政機関の行う調査および福祉関係活動・事業等への協力、社会調査・研修会の実施等に要した活動費用を補助する。						14,834	○	○
1202 (0706) (4905)	子ども会育成事業 (子育て支援課)	一宮市児童育成連絡協議会に委託し、連区児童育成協議会並びに地域子ども会との連絡調整、地域子ども会の育成指導、安全指導者研修会、機関紙の発行等を実施する。また、地域子ども会へ会員1人当たり450円を補助する。						34,805	○	○
1203	児童館指定管理運営 事業 (子育て支援課)	一宮市社会福祉事業団を指定管理者とし、児童館で各種事業を展開する。						277,098	○	○

施策13	青少年のモラルを高める								
めざすべき姿	家庭教育の必要性が理解され、若者の道徳心が回復している					キーワード	はぐくみ		
まちづくり指標		現状値					目標値		
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後
1. 若者のマナーが良くなったと感じている人の割合(%)		13.5	15.5	18.5				18.8	24.4
2. 家庭内で善悪の判断について話し合っている人の割合(%)		87.8	91.1	89.0				90.2	92.6
3. 若者の非行件数(件)		2,606	4,018	4,486				2,498	2,374
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容					22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
「1 計画の概要」の「(3)本実施計画の対象事業」(3ページ)の基準で対象となる事業なし									

施策14		仕事と子育ての両立を支援する							
めざすべき姿		誰でも働きながら子どもを産み育てることができる				キーワード		安全・安心	
まちづくり指標		現状値						目標値	
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後
1. 仕事と子育ての両立ができていると思う人の割合(%)		64.6	73.1	65.8				69.2	74.6
2. 地域の保育サービス(ボランティア、NPO、コミュニティビジネスなど)の利用者数(人)		14,982	19,362	18,047				15,791	16,659
3. 男女別の育児休暇の取得率(%)		①男性	0.9	1.2	0.0			8.3	13.7
		②女性	83.3	75.6	86.0			87.4	90.3
4. 出産・育児による退職後、希望の職場・職業に就いた人の割合(%)		45.0	44.3	46.7				50.2	55.9
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容					22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
1401	留守家庭児童健全育成事業 (子育て支援課)	仕事等で昼間保護者のいない家庭の小学1～3年生の児童に保育施設を提供し、保護者が迎えに来るまでの間、指導員が保育する。					426,990	○	○
1402	保育園の施設整備事業 (保育課)	保育園施設の老朽化等により、緊急度の高いものから順次整備(修繕)を行う。					10,000	○	○
1403	私立保育園の運営・整備助成事業 (保育課)	保育園を運営する社会福祉法人に対して、当該保育園に勤務する職員の処遇向上と施設の運営改善、および良質な保育環境の整備のため助成金を交付する。					245,083	○	○
1404	保育事業 (保育課)	保護者が日中家庭で保育をすることができない(保育に欠ける)場合、保護者に代わって児童を保育所で保育する。					744,652	○	○
1405	特別保育事業(一時保育) (保育課)	一時的に監護に欠ける児童や保護者の傷病等により緊急に保護を必要とする児童を指定保育所で保育する。					49,894	○	○
1406	特別保育事業(延長保育) (保育課)	保育所の通常保育に加え、保育に欠ける時間の長い児童を指定保育所で保育する。					89,439	○	○

No.	事業名 (事業担当課)	事業内容	22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
1407	特別保育事業(乳児保育) (保育課)	保護者の育児休業復帰後、もしくは就労形態の多様化に伴い、保育に欠ける児童(乳児)を指定保育所で保育する。	742,424	○	○
1408 【マ】	特別保育事業(病後児保育) (保育課)	保育所等に通所している児童が病気の回復期にあつて、入院は必要ないが集団保育が困難であり、かつ保護者が仕事などのやむを得ない理由で家庭では保育できないとき、指定保育所で保育する。	7,793	○	○
1409	特別保育事業(障害児保育) (保育課)	中軽度の心身障害を有する児童を、指定保育所で一般の児童とともに集団で保育する。	29,067	○	○
1410 【新】	園庭芝生化モデル事業 (保育課)	園児のけがの軽減や緑化による地域温暖化の抑制につなげるため、2保育所の園庭を鳥取方式により芝生化する。	7,239	○	○

礎2 生活環境の整備 ～自然と共生する快適なまちづくり～

施策15		地域防災力を備えたまちづくりを推進する								
めざすべき姿		地域の人がすべて災害に備えている					キーワード	安全・安心		
まちづくり指標		現状値						目標値		
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後	
1. 家族で避難場所の確認ができている人の割合(%)		66.6	67.3	66.4				77.2	84.6	
2. 災害時に地域の要援護者を助ける体制が整っていると思う人の割合(%)		9.7	10.1	10.9				17.9	26.5	
3. 災害対策を行っている人の割合(%)		29.0	31.4	30.6				42.7	53.7	
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容						22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
1501	民間木造住宅耐震診断事業 (建築指導課)	旧基準木造住宅を対象に耐震診断員を派遣し、基礎・地盤の状況、壁の配置やバランス、壁量、老朽度などの調査を無料で実施する。						23,400	○	○
1502	民間木造住宅耐震改修補助事業 (建築指導課)	一宮市が実施する民間木造住宅耐震診断の結果に基づき、一定基準以上に耐震性を向上させる耐震改修工事を対象に補助を行う。						18,000	○	○
1503 【新】	耐震シェルター等設置補助事業 (建築指導課)	一宮市の実施する民間木造住宅無料耐震診断の結果、総合評点が0.7以下であるが耐震改修または簡易耐震改修ができない高齢者や障害者などの移動困難者を対象に、耐震シェルター等設置費用の補助を行う。						400	○	○

施策16		災害に強い社会基盤整備を推進する							
めざすべき姿		☆災害に強い社会基盤整備が行き届いている				キーワード		安全・安心	
まちづくり指標		現状値						目標値	
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後
1. 避難施設の耐震化率(%)		60.1	71.2	71.9				71.0	80.2
2. ライフライン・橋梁の耐震化率(%)	①電気	100.0	100.0	100.0				100.0	100.0
	②ガス	86.0	88.6	89.8				90.1	94.1
	③水道(配水池)	62.2	62.2	62.2				71.4	79.6
	④水道(水道管路)	1.4	2.1	2.8				14.0	24.0
	⑤橋梁(重量橋)	27.4	46.6	48.6				41.9	55.9
3. 災害に強いまちづくりができていると思う人の割合(%)		11.3	13.0	15.7				21.3	30.7
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容					22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
1601 【マ】	総合治水対策事業(調整池整備工事) (まちづくり課)	一宮伝法寺土地区画整理地内に調整池を整備する。 (雨水貯留量:42,320m ³)					0	○	—
1602 (4206) 【マ】	幹線道路整備事業(新一宮尾西線) (道路課)	豊かな公共空間を備えた良好な市街地を形成し、都市の円滑な交通を確保するため、都市計画道路(新一宮尾西線)を整備をする。					335,850	○	○
1603 (4207)	幹線道路整備事業(木曾川玉野線) (道路課)	豊かな公共空間を備えた良好な市街地を形成し、都市の円滑な交通を確保するため、都市計画道路(木曾川玉野線)を整備をする。					0	○	○
1604 (4205)	幹線道路整備事業(一宮春日井線) (道路課)	豊かな公共空間を備えた良好な市街地を形成し、都市の円滑な交通を確保するため、都市計画道路(一宮春日井線)を整備をする。					218,000	—	—
1605 (4208) 【新】	幹線道路整備事業(今伊勢北方線) (道路課)	豊かな公共空間を備えた良好な市街地を形成し、都市の円滑な交通を確保するため、都市計画道路(今伊勢北方線)を整備をする。					—	○	○
1606 (4209) 【新】	幹線道路整備事業(福塚線) (道路課)	豊かな公共空間を備えた良好な市街地を形成し、都市の円滑な交通を確保するため、都市計画道路(福塚線)を整備をする。					—	○	○

No.	事業名 (事業担当課)	事業内容	22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
1607 (4211) (4407)	電線共同溝整備事業 (栄線) (道路課)	安全で快適な通行空間の確保、都市景観の向上、都市災害の防止、通信ネットワークの信頼性の向上、地域の活性化等を図るため、電線類の地中化を実施する。	50,000	—	—
1608 (4212) (4408) 【新】	電線共同溝整備事業 (奥末広線) (道路課)	安全で快適な通行空間の確保、都市景観の向上、都市災害の防止、通信ネットワークの信頼性の向上、地域の活性化等を図るため、電線類の地中化を実施する。	—	—	○
1609 【新】	道路防災整備事業 (道路課)	緊急輸送道路等重要な路線にある橋梁の安全性等を確保するため、橋梁長寿命化修繕計画を策定し、予防的な修繕及び架け替えを実施する。	15,000	○	○
1610 【マ】	総合治水対策事業(河川改修工事) (治水課)	特定都市河川浸水被害対策法に基づく流域水害対策計画に位置づけた河川を改修する。 (整備対象河川:千間堀川)	0	○	—
1611 【マ】	総合治水対策事業(雨水貯留施設築造工事) (治水課)	特定都市河川浸水被害対策法に基づく流域水害対策計画に位置づけた雨水貯留施設(公園等)を整備する。 (整備地区:あずら地区外)	27,000	○	○
1612 【マ】	総合治水対策事業(流域貯留施設築造工事) (治水課)	敷地内の雨水を一時的に貯留できるよう、市内の小中学校の校庭を切り下げ、流域貯留施設を整備する。 [整備対象校:丹陽南小学校(工事)、西成中学校(設計)]	96,000	○	—
1613	水道管改良事業 (上水道整備課)	老朽管による管破損事故・漏水・赤水の解消と地震等の災害時のライフライン確保のため、耐震性のある水道管に布設替えを行う。 (整備延長:33,000m)	559,743 【企】	○	○
1614	佐千原浄水場ほか改良事業 (上水道整備課)	大規模地震発生時に応急給水を確保するため、佐千原浄水場等の耐震設計および耐震補強工事を実施する。	150,400 【企】	○	○
1615	公共下水道雨水管渠整備事業 (下水道建設1課) (下水道建設2課)	公共下水道の雨水管渠を整備する。 (整備面積:3.0ha)	96,000 【企】	○	○
1616 【マ】	公共建築物耐震化事業(小中学校校舎等耐震化事業) (教育文化部総務課)	学校の校舎等について、計画的に補強工事・改築工事を実施する。	1,457,934	—	—

施策17	災害時に対応できる体制を強化する								
めざすべき姿	緊急時に機敏に対応できる体制がとられている					キーワード	安全・安心		
まちづくり指標		現状値					目標値		
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後
1. 災害時に自分の行う役割がわかっている人の割合(%)		22.1	24.7	23.3				34.3	44.8
2. 災害時に助け合える体制ができていると思う人の割合(%)		14.9	16.2	17.4				23.8	31.4
3. 災害ボランティアの登録者数(人)		85	112	107				143	205
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容					22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
1701	防災施設充実強化事業 (行政課危機管理室)	防災備蓄倉庫を建設し、災害時における自主防災活動の用に供する防災資機材を避難所等に配置する。					23,117	○	○

施策18		火災、救急などに対する体制の充実を図る							
めざすべき姿		☆火災、救急などに対応できる体制が充実している				キーワード		安全・安心	
まちづくり指標		現状値						目標値	
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後
1. 病院に搬送された患者の救命率(%)		19.1	38.1	58.8				25.2	31.2
2. 消火・消防訓練実施率(町内単位)(%)		35.9	30.1	38.3				45.5	54.6
3. 火災・救急の対応への満足度 (※満足度を5点満点で評価)		3.5	3.5	3.6				3.9	4.2
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容					22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
1801	消防団活性化(消防団活動のPR)事業 (消防本部総務課)	消防団員の規律、消防機械器具の精通を図り火災防御の万全を期するため、警防技術発表会を実施する。					9,899	○	○
1802	消防力充実強化(消防出張所庁舎改築)事業 (消防本部総務課)	萩原消防出張所及び奥消防出張所を改築する。					160,578	○	○
1803 【マ】	消防力充実強化(分団庁舎改築)事業 (消防本部総務課)	老朽化した木造建築や出動等に支障のある消防団分団庁舎を改築する。					35,564	○	○
1804	消防力充実強化(消防自動車等整備)事業 (一宮消防署)	車両更新計画に基づく車両の買い替えおよび新規購入を実施する。					54,800	○	○
1805	消防力充実強化(消防水利整備)事業 (消防本部総務課)	消火栓及び防火水槽を整備する。					39,021	○	○
1806	消防職・団員育成(職員の教養・訓練)事業 (消防本部総務課)	消防職員の資質向上を実施するために教育機関への入校、研修会への出向、講習会受講を実施する。					9,229	○	○
1807 【マ】	消防職・団員育成(救急救命士養成)事業 (一宮消防署)	救急救命士を新規養成するとともに包括的指示除細動救急救命士、気管挿管救急救命士、薬剤投与救急救命士を養成する。					10,225	○	○

施策19		交通ルールが守られているまちをつくる							
めざすべき姿		路上駐車がないなど、交通マナーが守られている				キーワード		安全・安心	
まちづくり指標		現状値						目標値	
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後
1. 交通マナーを守っていると思う人の割合 (%)		96.5	96.6	97.0				97.1	97.8
2. 一宮ナンバーのドライバーのマナーが良いと思う人の割合 (%)		—	39.1	38.8				—	—
3. 交通違反の取り締まり件数(件)		16,100	17,322	17,360				14,554	13,340
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容					22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
1901 (2303)	交通安全運動と教育の 推進事業 (地域ふれあい課)	交通安全意識の高揚を図るため年4回、交通安全運動を実施する。高齢者・子どもを中心に交通安全教室を実施し、交通事故予防意識を高めるとともに、高齢者の世帯を訪問し交通安全について指導する。					28,409	○	○
1902	自転車駐輪場事業 (地域ふれあい課)	駐輪場内の自転車を整理し、駐輪場内を清掃するとともに、利用者に正しい位置への駐輪を誘導する。また、駐輪場内における長期放置自転車等を整理・撤去する。駐輪場の施設修繕を実施する。					72,800	○	○
1903	放置自転車対策推進 事業 (地域ふれあい課)	放置禁止区域に放置された自転車の撤去・返還を行う。					7,730	○	○

施策20		子どもへの環境教育を推進する							
めざすべき姿		子どもたちに環境教育がきちんとされている				キーワード		はぐくみ	
まちづくり指標		現状値						目標値	
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後
1. 環境に優しい生活を心がけていると思う小中学生の割合(%)		72.7	79.7	79.2				79.4	85.5
2. 環境に優しい生活を心がけている家族だと思う小中学生の割合(%)		69.6	78.8	80.1				76.8	82.7
3. 子ども向け環境イベントや環境学習プログラムの参加者数		①いちのみやエコスクール運動事業参加校数(校)	53	61	61			61	61
		②環境イベントや環境学習プログラム参加者数(人)	460	658	647			915	1,013
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容					22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
2001 (1103) (2401) (2502) (4502)	公園・緑地整備事業 (公園緑地課)	災害時における避難場所や防火帯としての機能、スポーツレクリエーションの場の提供、まちの景観の向上などのほか、ヒートアイランドや騒音振動の緩和など都市公害の防止・軽減など様々な機能を持ち、バリアフリーに配慮した都市公園を整備拡充する。					301,500	○	○

施策21		地球温暖化防止や地域の環境保全に配慮したまちをつくる								
めざすべき姿		☆地域の生活環境がよりよく保たれている				キーワード		快適		
まちづくり指標		現状値						目標値		
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後	
1. 日常生活における身近な生活環境に対する満足度 (※満足度を5点満点で評価)		3.1	3.3	3.4				3.6	4.0	
2. 生活環境に対する苦情件数(件)		608	648	803				554	504	
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容						22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
2101 【マ】	太陽光発電の助成事業 (環境保全課)	温室効果ガスの排出を抑制し、地球温暖化防止に寄与するため、市民が自ら居住する市内の住宅に太陽光発電システムを設置する方に対し、その費用の一部を補助する。						24,000	○	○
2102	環境調査・監視推進事業 (環境保全課)	水質汚濁および地下水質の現況を把握するため、主要河川および工場等の生活環境項目、健康項目などの各種水質調査を実施する。また、工場、事業場から排出される大気汚染物質の低減を図り、環境基準の維持達成のため、県と協力して、各種調査、立入調査等を実施し、市内の大気の大気常時監視を行う。市内各地盤沈下観測所の維持管理を行い、毎月地下水位測定を実施する。						6,921	○	○
2103	率先行動計画推進事業 (環境保全課)	地球温暖化の原因となる温室効果ガス排出削減等の取り組みを計画的に推進するため、地球温暖化対策地方公共団体実行計画(区域施策編)を策定し、推進する。						5,015	○	○
2104	し尿処理施設運転事業 (浄化課)	市の許可業者が収集したし尿及び浄化槽汚泥を、衛生処理場において衛生的に処理し、河川に放流する。						231,727	○	○
2105	合併処理浄化槽設置補助事業 (浄化課)	下水道認可区域を除く地域で、専用住宅に設置する処理対象人員50人以下の合併処理浄化槽を設置しようとする人に、浄化槽着工前に申請書の提出を願い、申請のあった処理人槽ごとに定められた補助額を、予算の範囲内で補助金を交付する。また、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽に転換する場合に撤去費用の一部を補助する。						144,823	○	○

No.	事業名 (事業担当課)	事業内容	22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
2106	合流式下水道改善事業 (計画調整課)	汚濁負荷量の削減を図るため降雨初期の雨天時下水を処理する簡易処理施設と送水管を更新する。	10,000 【企】	○	○
2107 【マ】	公共下水道整備事業 (単独公共下水道第3期拡張事業) (下水道建設1課)	単独公共下水道計画区域内の住民を対象として、生活環境の改善と公共用水域の水質保全のために下水道整備を実施する。 (整備面積:0.6ha)	46,100 【企】	○	○
2108 【マ】	公共下水道整備事業 (日光川上流流域関連公共下水道事業) (下水道建設1課) (下水道建設2課)	日光川上流流域関連公共下水道事業計画区域内の住民を対象として、生活環境の改善と公共用水域の水質保全のために下水道整備を実施する。 (整備面積:481ha)	4,283,400 【企】	○	○
2109 【マ】	公共下水道整備事業 (五条川右岸流域関連公共下水道事業) (下水道建設1課)	五条川右岸流域関連公共下水道事業計画区域内の住民を対象として、生活環境の改善と公共用水域の水質保全のために下水道整備を実施する。 (整備面積:145ha)	1,640,300 【企】	○	○

施策22		地域における自主的な防犯活動を支援する							
めざすべき姿		地域ぐるみで自主的な防犯対策がとられており犯罪が少ない				キーワード		安全・安心	
まちづくり指標		現状値						目標値	
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後
1. 犯罪の危険を感じたと思う人の割合(%)		45.3	42.5	39.0				38.2	31.5
2. 自主防犯パトロール隊の結成数(団体)		61	84	91				77	91
3. 犯罪発生件数(件)		8,633	7,077	7,058				7,370	6,353
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容					22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
2201 (2301) 【マ】	共同防犯体制強化補助事業 (地域ふれあい課)	夜間の犯罪防止を目的に、町内会等で設置・維持管理する防犯灯等に対して、定額の補助金を交付する。					41,051	○	○
2202 【マ】	防犯巡回パトロール業務委託事業 (地域ふれあい課)	青色回転灯装着車による防犯巡回パトロール業務を委託し、街頭犯罪の抑止を図る。					29,329	○	○
2203 (2302) 【マ】	自主防犯活動支援事業 (地域ふれあい課)	一宮市民パトロール隊へ登録した個人、団体に防犯資器材・青色回転灯の貸与等を実施し、自主防犯活動を支援する。					2,361	○	○
2204 【マ】	一宮市防犯協会事業 (地域ふれあい課)	各連区の防犯委員間の連携強化を図るため、一宮市防犯協会各支部(20団体)に補助金を交付する。					4,303	○	○
2205 【マ】	防犯教育事業 (地域ふれあい課)	防犯意識の高揚を図るため、小学校・老人会・町内会などで防犯教室を実施する。					4,700	○	○
2206 【マ】	高齢者訪問事業 (地域ふれあい課)	75歳以上の高齢者のいる世帯を訪問し、防犯についての指導・啓発を行う。					1,296	○	○
2207 【マ】	安全安心なまちづくりフォーラム開催事業 (地域ふれあい課)	自主防犯意識の啓発を図るため、市民を対象として防犯に関するフォーラムを実施する。					808	○	○

施策23		子どもを安心して育てられる安全な地域環境をつくる							
めざすべき姿		安心して地域で子どもをのびのびと育てられる				キーワード		安全・安心	
まちづくり指標		現状値						目標値	
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後
1. 地域で子どもたちの安全が見守られていると思う人の割合(%)		52.7	54.0	59.5				60.4	67.5
2. 子どもの犯罪被害者数(人)		455	405	373				383	323
3. 子どもの交通事故被害者数(人)		320	344	298				254	200
4. 子ども110番の家や防犯パトロールなどの子どもの防犯活動に協力している人の数		①子ども110番の家の登録数(軒)	6,488	8,923	9,990			7,552	8,614
		②一宮市民パトロール隊の隊員延総数(人)	196	353	389			530	906
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容					22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
2301 (2201)	共同防犯体制強化補助事業 【マ】 (地域ふれあい課)	夜間の犯罪防止を目的に、町内会等で設置・維持管理する防犯灯等に対して、定額の補助金を交付する。					41,051	○	○
2302 (2203)	自主防犯活動支援事業 【マ】 (地域ふれあい課)	一宮市民パトロール隊へ登録した個人、団体に防犯資器材・青色回転灯の貸与等を実施し、自主防犯活動を支援する。					2,361	○	○
2303 (1901)	交通安全運動と教育の推進事業 (地域ふれあい課)	交通安全意識の高揚を図るため年4回、交通安全運動を実施する。高齢者・子どもを中心に交通安全教室を実施し、交通事故予防意識を高めるとともに、高齢者の世帯を訪問し交通安全について指導する。					28,409	○	○
2304 (4203)	交通安全施設整備事業 (維持課)	カーブミラーや道路照明灯などの交通安全施設を設置する。					60,810	○	○
2305 (4202)	歩道設置事業 (維持課)	車道に併設した水路等を利用して歩道を整備する。					32,000	○	○
2306	フェンス設置事業 (治水課)	主に道路歩行者の水路等の危険箇所への転落を防止するため、フェンスを設置する。					16,000	○	○

No.	事業名 (事業担当課)	事業内容	22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
2307 【新】	3人乗り自転車の普及 啓発及び貸出事業 (子育て支援課)	3人乗り自転車の利用を普及・啓発するために、市内自転車店の協力を得て、店舗での展示および貸出しを行う。貸出しの際には、交通安全の意識を持ってもらう啓発チラシを配付する。	6,714	○	○

施策24		緑が豊かで自然と調和した景観のあるまちをつくる							
めざすべき姿		市のいたるところに緑があり、自然と調和した景観がある				キーワード		快適	
まちづくり指標		現状値						目標値	
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後
1. 一宮市は緑が多いと思う人の割合(%)		49.6	53.1	57.0				56.7	62.9
2. 身近に気に入っている自然を感じる場所がある人の割合(%)		50.1	56.5	59.3				58.4	64.6
3. 市街化区域の緑地面積(ha) (※市内の市街化区域面積 3,802ha) (%)		237.0 (6.2)	229.3 (6.0)	224.5 (5.9)				249.1 (6.6)	259.5 (6.8)
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容					22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
2401 (1103) (2001) (2502) (4502)	公園・緑地整備事業 (公園緑地課)	災害時における避難場所や防火帯としての機能、スポーツレクリエーションの場の提供、まちの景観の向上などのほか、ヒートアイランドや騒音振動の緩和など都市公害の防止・軽減など様々な機能を持ち、バリアフリーに配慮した都市公園を整備拡充する。					301,500	○	○
2402 (2503) (4201)	緑道整備事業 (公園緑地課)	水路の暗渠化された上部を利用し、都市内の緑地軸として緑道を整備する。 整備対象緑道:毛受緑道、奥町緑道、奥村井筋緑道					53,000	○	○
2403	都市公園・街路樹維持 管理事業 (公園緑地課)	都市公園及び街路樹の維持管理を専門業者等に業務委託する。					419,433	○	○
2404 (2505) (3211)	いちのみやリバーサイ ドフェスティバル補助事 業 (公園緑地課)	官民が一体となり、市民参加のイベントとして、いちのみやリバーサイドフェスティバル、木曾川上下流域交流会、いちのみや秋のみどりとくらし展を開催する。					15,700	○	○
2405 (2507)	市民参加の森づくり事 業 (公園緑地課)	市内の公園や緑道などの公共施設で、地元の小・中学生や市民の参加を得て植樹祭を実施する。					0	○	○

施策25		自然の中で安全に遊べる場所を確保する							
めざすべき姿		安全に遊べる自然の場所がある				キーワード		安全・安心	
まちづくり指標		現状値						目標値	
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後
1. 自然の遊び場が身近にあると思う人の割合(%)		40.6	43.4	44.8				49.3	56.2
2. 自然の遊び場で危険を感じたことのある人の割合(%)		25.5	23.6	19.9				20.9	17.4
3. 河川敷公園での事故発生件数(件)		6	4	5				4	3
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容					22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
2501 (1104) 【マ】	木曾川沿川整備事業 (公園緑地課)	合併により接する距離が約18kmとなった木曾川の持つ豊かな自然を最大限に活用し、国土交通省と連携しながら遊歩道・自転車道を整備する。					110,000	○	○
2502 (1103) (2001) (2401) (4502)	公園・緑地整備事業 (公園緑地課)	災害時における避難場所や防火帯としての機能、スポーツレクリエーションの場の提供、まちの景観の向上などのほか、ヒートアイランドや騒音振動の緩和など都市公害の防止・軽減など様々な機能を持ち、バリアフリーに配慮した都市公園を整備拡充する。					301,500	○	○
2503 (2402) (4201)	緑道整備事業 (公園緑地課)	水路の暗渠化された上部を利用し、都市内の緑地軸として緑道を整備する。 整備対象緑道:毛受緑道、奥町緑道、奥村井筋緑道					53,000	○	○
2504	都市公園維持管理事業 (公園緑地課)	都市公園の維持管理を専門業者等に業務委託する。					313,790	○	○
2505 (2404) (3211)	いちのみやリバーサイドフェスティバル補助事業 (公園緑地課)	官民が一体となり、市民参加のイベントとして、いちのみやリバーサイドフェスティバル、木曾川上下流域交流会、いちのみや秋のみどりくらし展を開催する。					15,700	○	○
2506 (3212)	タワーパークイベント事業 (公園緑地課)	「スプリングフェスタ」、「サマーフェスタ」、「オータムフェスタ」、「ツインアーチのメリークリスマス」の年4回のイベントを実施する。					12,000	○	○
2507 (2405)	市民参加の森づくり事業 (公園緑地課)	市内の公園や緑道などの公共施設で、地元の小・中学生や市民の参加を得て植樹祭を実施する。					0	○	○

施策26		ごみ排出マナーを向上させる								
めざすべき姿		市民一人ひとりがごみの問題を自分の問題として捉え、マナーを守っている					キーワード		快適	
まちづくり指標		現状値						目標値		
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後	
1. ごみに関するマナーを守っていると思う人の割合(%)		97.2	96.9	97.3				98.0	98.5	
2. 警告シールの貼付数(枚)		83,319	61,109	143,678				74,492	66,037	
3. 不法投棄ごみの回収量と回収回数		①回収量(t)	401.4	325.7	134.1			357.2	306.2	
		②回収回数(回)	612	374	551			522	452	
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容					22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度	
2601	路上喫煙防止事業 【マ】 (清掃対策課)	快適な歩行空間と清潔な地域環境を確保するため、啓発、指導を実施し喫煙マナー向上を図る。また、重点区域として一宮総合駅周辺を喫煙禁止区域に指定し、指定喫煙所以外の喫煙を禁止する。					1,292	○	○	
2602	指定ごみ袋導入事業 【マ】 (清掃対策課)	ごみ集積所に家庭ごみを排出する場合は、市の指定袋を使用することによって、排出マナー向上とリサイクルの推進を図る。指定袋は、可燃ごみ用、不燃ごみ用、資源用の3種類とする。					0	○	○	

施策27		ごみを適正に処理する							
めざすべき姿		適正にごみが分別され処理されている					キーワード	快適	
まちづくり指標		現状値						目標値	
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後
1. 資源物を確実に分別していると自信のある人の割合(%)		76.6	75.3	77.7				82.5	87.6
2. 最終処分場の利用可能残余年数(年)		7.9	7.2	11.8				6.3	5.2
3. 生ごみ処理機やコンポストを利用している世帯数(世帯)		8,588	9,093	9,406				9,250	9,901
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容					22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
2701	可燃ごみ収集事業 (清掃対策課)	家庭から分別して集積所に排出された可燃ごみを、週2回収集車で回収し焼却施設に搬入する。					269,094	○	○
2702	粗大ごみ収集事業 (清掃対策課)	1点につき800円の処理手数料とし、利用者は受付センターで電話予約の上、「粗大ごみ処理手数料納付券」を購入し、粗大ごみに貼り付け玄関先などに出してもらったものを回収する。					40,617	○	○
2703	不燃ごみ収集事業 (清掃対策課)	家庭から分別して集積所に排出された不燃ごみを、月2回、収集車で回収し粗大ごみ処理施設に搬入する。					94,543	○	○
2704 (2805)	リサイクルセンター建設 事業 (施設管理課)	市内から排出された不燃ごみ、粗大ごみを適正に処理し、空き缶類・金属類等の資源を回収するために、老朽化および処理能力が低下してきている一宮市環境センター内にある粗大ごみ処理施設を更新し、リサイクルセンターを整備する。					29,036	○	○
2705	施設の維持管理事業 (施設管理課)	焼却施設、粗大ごみ処理施設、埋立処分場等を適正に維持管理するため、設備の保守点検や修繕を実施する。安全を確保するため公害測定等を実施する。					573,169	○	○
2706	埋立ごみ処理事業 (施設管理課)	環境センターから排出される焼却残渣、不燃物等を埋立処理する。					70,735	○	○
2707 (2806)	不燃ごみ、粗大ごみ処 理事業 (施設管理課)	市内から排出された粗大ごみ、不燃ごみを粗大ごみ処理施設で破碎等を行い、破碎後のごみを資源化・焼却・埋立に区分けし処理する。					87,175	○	○

No.	事業名 (事業担当課)	事業内容	22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
2708 (2807)	可燃ごみ処理事業 (施設管理課)	市内から排出された可燃ごみを、環境汚染が生じ ないよう焼却処理する。	453,808	○	○
2709	埋立処分場確保事業 (施設管理課)	市内から排出された可燃ごみの焼却灰および固化 灰の処分先を他で確保する。 (排出先:(財)愛知臨海環境整備センター(アセッ ク)外)	215,539	○	○

施策28		資源のリサイクルを推進する								
めざすべき姿		資源物のリサイクルが進んでいる				キーワード		快適		
まちづくり指標		現状値						目標値		
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後	
1. リサイクル(3R)を意識して生活をしている人の割合(%)		82.4	74.3	75.3				87.0	91.3	
2. 市民一人当たりのごみの排出量(g)		1,106	1,104	959				1,011	915	
3. 市民一人当たりのごみの資源化量(g)		200	225	234				235	272	
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容						22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
2801	容器プラスチックリサイクル事業 (清掃対策課)	プラスチック製容器包装を資源として集積所に排出させ、収集処理する。						245,664	○	○
2802	ペットボトルリサイクル事業 (清掃対策課)	ペットボトルを資源としてごみ集積所に排出させ、収集処理する。						78,763	○	○
2803	資源収集事業 (清掃対策課)	アルミ缶、スチール缶および鉄類を資源としてごみ集積所に排出させ、収集処理する。						85,595	○	○
2804	資源回収事業 (清掃対策課)	新聞・雑誌・段ボール・牛乳パック・古着等を毎月1回資源として回収するとともに、市内4箇所に回収拠点を設置し資源物の受入れを実施する。						56,447	○	○
2805 (2704)	リサイクルセンター建設事業 (施設管理課)	市内から排出された不燃ごみ、粗大ごみを適正に処理し、空き缶類・金属類等の資源を回収するために、老朽化および処理能力が低下してきている一宮市環境センター内にある粗大ごみ処理施設を更新し、リサイクルセンターを整備する。						29,036	○	○
2806 (2707)	不燃ごみ、粗大ごみ処理事業 (施設管理課)	市内から排出された粗大ごみ、不燃ごみを粗大ごみ処理施設で破碎等を行い、破碎後のごみを資源化・焼却・埋立に区分けし処理する。						87,175	○	○
2807 (2708)	可燃ごみ処理事業 (施設管理課)	市内から排出された可燃ごみを、環境汚染が生じないよう焼却処理する。						453,808	○	○

No.	事業名 (事業担当課)	事業内容	22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
2808 (3302)	環境循環型農業実証 事業 (農業振興課)	協力市民と市関連施設から出る生ごみを発酵させることで堆肥にリサイクルし、市内農家でその堆肥を使って野菜等の栽培を実施する。	7,537	○	○

礎3 産業の振興 ～たくましい産業が躍動するまちづくり～

施策29		商工業の振興と新しい産業の創出により活気あるまちをつくる								
めざすべき姿		☆商工業が発展する活気あるまちである					キーワード		活気	
まちづくり指標		現状値						目標値		
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後	
1. 地元商店で頻繁に買い物をしている人の割合(%)		61.4	61.9	64.8				65.9	69.9	
2. 起業者数(事業所) (*)事業所・企業統計調査が実施されていないため		1,732	1,640	(*) -				1,789	1,842	
3. 一宮市内の企業に就職する若者の割合(%)		37.5	31.7	30.8				38.7	40.2	
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容						22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
2901 【マ】	一宮地場産業ファッションデザインセンター運営負担金交付事業(経済振興課)	繊維産業支援事業「売れるものづくり」「ビジネスチャンスの創出」と地場産業品発掘・地域交流事業「地域の魅力発掘」「地域住民との交流」を重点に組織の立ち上げ、事業推進、展示会の開催を展開する。						46,360	○	○
2902 【マ】	ジャパン・テキスタイル・コンテスト事業(経済振興課)	全国からテキスタイルデザイナーおよび学生の名前で作品(未発表の新作生地)を募集し、テキスタイルデザイナーの育成を始め、次代のテキスタイル産業を担う人材の発掘・育成を図る。						10,000	○	○
2903 【マ】	FDC尾州モノづくり・プロモーション支援事業(経済振興課)	営業マン養成講座やセミナーの開催、また、JB(ジョイント尾州)東京展示会を開催するなど、人材育成から商品を守るプロモーションまで一貫して業界のサポートをする。						38,395	○	○
2904 【マ】	繊維新商品開発補助事業(経済振興課)	繊維品工業または繊維品に関連する卸売業に属する中小企業者を対象に、共同して新たな需要の開拓のため行う新商品開発または新商品試作に係る経費の一部を、予算の範囲内で補助する。						8,740	○	○
2905 【マ】	JBブランド構築支援事業(経済振興課)	尾州の織物づくりの技を活かし高級プレタ素材を開発して、欧州他海外へ売り込み、尾州ブランドを海外で確立する事業費の一部を負担する。						0	○	○
2906 (3104) (3204) 【マ】	企業立地促進事業(経済振興課)	一定の要件に該当する事業所の新設等を行う事業者、奨励金の支給や市税の免除といった奨励措置をし、企業立地の促進、産業構造の多角化および高度化の推進並びに雇用の拡大を図る。						48,000	○	○

No.	事業名 (事業担当課)	事業内容	22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
2907 (3205) (4402) 【マ】	商工団体等事業費補助事業 (経済振興課)	法人格を有する商店街振興組合、商店街事業協同組合、商店街の組織連合体が行う共同事業、共同施設、街路灯等電灯料補助、空き店舗活用事業について要綱の範囲内で補助する。	42,162	○	○
2908	商工業振興資金融資制度 (経済振興課)	中小企業が融資を受けやすくするために預託する。	1,118,000	○	○
2909	中小企業振興融資信用保証料補助事業 (経済振興課)	融資を受けた者に対し信用保証料を助成する。	226,947	○	○
2910	中小企業振興融資利子補給補助事業 (経済振興課)	融資を受けた者に対し、金融機関に支払う貸付利子を一部助成する。	22,223	○	○
2911 (3105) (3206) (4101) 【マ】	産業基盤整備事業 (経済振興課)	市の産業の活性化のため、丹陽北部地区や、市内の工業専用地域、工業団地、一宮木曾川ICなどの周辺地権者を対象として、説明会等を開催し、農地の産業的利用を検討し、企業の誘致を図る。	13,000	○	○

施策30	農家の安定と生産組織の強化および農産物の安全・安心をめざす								
めざすべき姿	☆農業に活気があり、地域の特色を生かした地場農産物が流通している					キーワード	活気		
まちづくり指標		現状値					目標値		
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後
1. 農業に従事したい人の割合(%)		19.0	18.9	22.3				20.4	22.4
2. 農業に従事しつづけたい人の割合(%)		69.0	90.5	88.7				70.8	72.5
3. 地元農産物の一宮卸売市場での取扱高(割合)(%)		17.9	18.3	16.5				20.7	23.6
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容					22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
3001 【マ】	はつらつ農業塾事業 (農業振興課)	定年退職者等を対象に「はつらつ農業塾」を創設し、基礎的農学講義と農作物栽培技術研修を行う。					946	○	○

施策31		多様な職場があり生きがいを持って働くことができる環境を整備する							
めざすべき姿		一生を通じて多様な働き方の選択ができ、生きがいを持って働くことができる				キーワード		活気	
まちづくり指標		現状値						目標値	
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後
1. 自分に合った働きかたができていると思う人の割合(%)		65.5	66.4	67.5				68.7	72.6
2. 男女差なく働けると感じる人の割合(%)		30.6	34.0	34.3				35.5	40.4
3. 就職を希望する高齢者の就職率(%)		6.5	5.5	4.5				10.5	14.6
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容					22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
3101 (0901)	シルバー人材センター 補助事業 (高年福祉課)	一宮市シルバー人材センターの行う高齢者能力活用推進事業に対し補助する。					46,017	○	○
3102 (0907)	就労の場の確保事業 (高年福祉課)	一宮市高齢者作業センターの管理・運営を委託し、高齢者向け軽作業の斡旋を行う。					13,192	○	○
3103	一宮地域職業訓練センター管理公社補助事業 (経済振興課)	愛知県より委託を受け、一宮地域職業訓練センターの管理運営にあたっている財団法人一宮地域職業訓練センター管理公社に運営費の補助を行う。					41,889	○	○
3104 (2906) (3204) 【マ】	企業立地促進事業 (経済振興課)	一定の要件に該当する事業所の新設等を行う事業者には、奨励金の支給や市税の免除といった奨励措置をし、企業立地の促進、産業構造の多角化および高度化の推進並びに雇用の拡大を図る。					48,000	○	○
3105 (2911) (3206) (4101) 【マ】	産業基盤整備事業 (経済振興課)	市の産業の活性化のため、丹陽北部地区や、市内の工業専用地域、工業団地、一宮木曾川ICなどの周辺地権者を対象として、説明会等を開催し、農地の産業的利用を検討し、企業の誘致を図る。					13,000	○	○

施策32		若者が暮らしたいと思うまちをつくる							
めざすべき姿		若者が暮らしたいと思うまちである					キーワード	活気	
まちづくり指標		現状値						目標値	
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後
1. 一宮市に住み続けたいと思う若者の割合 (%)		71.7	74.2	78.1				75.4	79.6
2. 身近に楽しんだり、活躍できる場所、機会があると感じている若者の割合 (%)		40.9	38.1	43.6				47.1	53.3
3. 一宮市内の企業に就職する若者の割合 (%)		37.5	31.7	30.8				38.7	40.2
4. 若者の流入人口 (人)		7,979	6,007	5,903				8,391	8,838
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容					22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
3201	おりもの感謝祭一宮七夕まつり事業 (経済振興課)	観光資源に恵まれない一宮市を全国にPRし、商工業の振興を図る。					46,000	○	○
3202	濃尾大花火事業 (経済振興課)	観光資源の乏しい一宮市に多くの観光客を誘致するために実施する。					20,000	○	○
3203	一宮市観光協会事業 (経済振興課)	自然的観光資源に乏しいため、各種事業を実施し、観光客の誘致につとめるとともに、隠れた観光資源の開発を図り、一宮市の観光行政の発展を目指す。					9,500	○	○
3204 (2906) (3104) 【マ】	企業立地促進事業 (経済振興課)	一定の要件に該当する事業所の新設等を行う事業者には、奨励金の支給や市税の免除といった奨励措置をし、企業立地の促進、産業構造の多角化および高度化の推進並びに雇用の拡大を図る。					48,000	○	○
3205 (2907) (4402) 【マ】	商工団体等事業費補助事業 (経済振興課)	法人格を有する商店街振興組合、商店街事業協同組合、商店街の組織連合体が行う共同事業、共同施設、街路灯等電灯料補助、空き店舗活用事業について要綱の範囲内で補助する。					42,162	○	○
3206 (2911) (3105) (4101) 【マ】	産業基盤整備事業 (経済振興課)	市の産業の活性化のため、丹陽北部地区や、市内の工業専用地域、工業団地、一宮木曾川ICなどの周辺地権者を対象として、説明会等を開催し、農地の産業的利用を検討し、企業の誘致を図る。					13,000	○	○

No.	事業名 (事業担当課)	事業内容	22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
3207 【マ】	中心市街地活性化基本計画策定事業 (経済振興課)	「中心市街地活性化基本計画」を策定する。	0	○	○
3208 (4404) 【マ】	商店街店舗リニューアル補助事業 (経済振興課)	商店街振興組合およびその構成員が主にアーケード建替えを実施してから3年以内に店舗をリニューアルする場合に、商店街の道路に面した店舗部分の外壁工事、建具工事、屋外広告物工事および建物照明にかかる経費について補助をする。	3,000	○	○
3209 (4403) 【マ】	商業基盤施設整備費補助事業 (経済振興課)	一般公衆の利便に寄与する教養文化施設等を建設または取得する事業およびイベント広場等の施設を建設する事業および商店街・商業集積の活性化を図るためのソフト事業に対し経費の一部を補助する。	0	○	○
3210 (4405) 【マ】	JR尾張一宮駅前ビル整備推進事業 (まちづくり課)	駅前ビルを新市の顔にふさわしい「交流・文化拠点」と位置づけ、土地所有者であるJR東海等関係者と協議を進めながら、交通結節点としての利便性を生かした市民に利用しやすい施設として整備する。	216,232	○	○
3211 (2404) (2505)	いちのみやリバーサイドフェスティバル補助事業 (公園緑地課)	官民が一体となり、市民参加のイベントとして、いちのみやリバーサイドフェスティバル、木曾川上下流域交流会、いちのみや秋のみどりとくらし展を開催する。	15,700	○	○
3212 (2506)	タワーパークイベント事業 (公園緑地課)	「スプリングフェスタ」、「サマーフェスタ」、「オータムフェスタ」、「ツインアーチのメリークリスマス」の年4回のイベントを実施する。	12,000	○	○
3213	ツインアーチ138維持管理事業 (公園緑地課)	ツインアーチ138の適切な維持管理を行う。	7,600	○	○

施策33	安全・安心な消費生活ができる環境をつくる								
めざすべき姿	☆安全・安心な消費生活を送ることができる					キーワード	安全・安心		
まちづくり指標		現状値					目標値		
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後
1. 消費者トラブル時の相談相手(場所)を知っている人の割合(%)		39.5	36.2	34.7				47.1	53.4
2. 食品など日常品の安全性に不安を感じている人の割合(%)		51.4	73.5	60.6				44.7	38.7
3. 消費者トラブル件数(件)		2,224	2,131	1,629				2,024	1,897
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容					22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
3301	計量検査事業 (経済振興課)	取引・証明に使用する質量計を保有する事業者に対して、定期検査、立入検査等を実施する。					7,232	○	○
3302 (2808)	環境循環型農業実証 事業 (農業振興課)	協力市民と市関連施設から出る生ごみを発酵させることで堆肥にリサイクルし、市内農家でその堆肥を使って野菜等の栽培を実施する。					7,537	○	○

礎4 教育・文化の振興 ～個性をはぐくむ教育・文化のまちづくり～

施策34		教師力の向上を図る							
めざすべき姿		教員は資質が確保され意欲がある					キーワード	はぐくみ	
まちづくり指標		現状値						目標値	
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後
1. 先生を信頼できると思う子どもの割合(%)		68.8	70.9	74.2				75.3	81.4
2. 先生を信頼できると思う保護者の割合(%)		64.2	69.9	70.9				71.6	77.4
3. 教職に対してやりがいがあると思う教員の割合(%)		93.3	94.8	95.5				95.1	96.3
事業No.	事業名 (事業担当課)	事業内容					22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
3401 【新】	訪問研修アドバイザー 派遣事業 (学校教育課)	若手教師を対象に、指導力の高い退職教員がアドバイザーになって学校を定期的に訪問し、指導助言をして指導力の向上を図る。					7,246	○	○

施策35		子どもが自由に興味のあるものにチャレンジできる学校をつくる							
めざすべき姿		学校で、子どもが自由に興味のあるものにチャレンジできる				キーワード		はぐくみ	
まちづくり指標		現状値						目標値	
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後
1. 学校で自由に興味のあるものにチャレンジできていると思う子どもの割合(%)		65.2	68.1	70.8				71.0	75.8
2. 子どもが学校で自由に興味のあるものにチャレンジできていると思う保護者の割合(%)		56.2	63.2	59.8				63.0	68.6
事業No.	事業名 (事業担当課)	事業内容					22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
3501	学校図書館の整備事業 (教育文化部総務課)	文部科学省の定める学校図書館図書標準による蔵書数に満たない小・中学校については、充足率100%に達することを目標に、図書を購入し、蔵書数を満たしている小・中学校については、更新分も含め図書を購入する。					56,477	○	○
3502 【マ】	学校図書館への司書派遣事業 (学校教育課)	全小・中学校61校の学校図書館に司書を派遣する。1校あたり週10時間、年間350時間の学校図書館教育に関する業務を行う。					21,207	○	○
3503	校外学習体験の開催事業 (学校教育課)	市内全小学校3年生を対象に博物館見学を、市内全小学校4年生を対象に、博物館、プラネタリウム見学を行う。					8,512	○	○
3504 【マ】	特別支援協力員の派遣事業 (学校教育課)	市内全小学校に特別支援協力員の派遣を行う。					69,590	○	○
3505 (5002)	中学生海外派遣事業 (学校教育課)	中学生を他国に派遣し、文化や歴史に直接ふれさせ、日本の良さを改めて学ばせる機会として、他国に派遣団を派遣する。また、派遣中学生の各学校での報告会により、体験して得られた知識の他生徒との共有化を図り、国際教育の場として活用する。					9,936	○	○
3506	豊かな感性を育成するための事業 (学校教育課)	小学校合唱祭や子ども写生大会を開催したり、観劇会等を実施し、子どもたちの豊かな感性を育成する。					3,046	○	○
3507	運動に親しむ機会の充実事業 (学校教育課)	小学校において選手権大会を実施し、中学校において選手権大会、総合体育大会、新人体育大会を実施する。また、タワーパークマラソンなど市や体育協会が主催する市民大会への参加を呼びかける。					7,345	○	○

事業 No.	事業名 (事業担当課)	事業内容	22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
3508 (3605)	夢を育む教育活動推進事業 (学校教育課)	夢や希望を持って生きる児童生徒を育成するために、学校や地域の実情や特性に応じて、創意工夫を生かした特色ある教育活動を推進する。	32,440	○	○
3509 (3606)	豊かな心を育てる活動推進事業 (学校教育課)	道徳の時間を充実させるとともに、体験活動を推進し、道徳教育の目標である道徳的な心情、判断力、実践意欲と態度などの道徳性を養う。	10,370	○	○
3510 【マ】	学校運営協議会の拡大事業 (学校教育課)	学校運営協議会設置(コミュニティスクール)の推進指定校を決め、学校運営協議会設置のための準備を行う。	5,654	○	○
3511 【マ】	「英語活動科」の推進事業 (学校教育課)	小学校3年生から6年生で年間35時間「英語活動科」の授業を実施する。学級担任の指導力向上を目指し、教育課程の見直し、指導案の作成、教材・教具の充実、研修会の実施等を進める。	278	○	○

施策36		不登校の児童生徒を減らす								
めざすべき姿		不登校の子どもがいない				キーワード		はぐくみ		
まちづくり指標		現状値						目標値		
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後	
1. 学校が楽しいと感じている子どもの割合(%)		86.0	89.0	89.2				89.4	92.3	
2. 不登校の子どもの割合(%)		1.56	1.69	1.80				1.35	1.14	
事業No.	事業名 (事業担当課)	事業内容						22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
3601	青少年相談事業 (青少年育成課)	青少年と保護者から、登校拒否、いじめ、非行、暴力など青少年に関する問題について面接または電話で相談を受け、アドバイスをする。						6,714	○	○
3602	教育支援センター設置 事業 (学校教育課)	教育支援センターに通う児童生徒の学校復帰を目指して、学習指導をはじめ年間2回の遠足や調理実習、スポーツ、レクリエーションなどを行う。年間を通して、面接相談・電話相談を随時、行う。						6,152	○	○
3603	一宮市スクールカウンセラー配置事業 (学校教育課)	スクールカウンセラー(臨床心理士)が定期的に全小中学校を訪問し児童生徒・保護者の教育相談及び教師等に指導助言する。						7,173	○	○
3604	心の教室相談員配置 事業 (学校教育課)	全中学校に「心の教室相談員」を配置し、生徒、保護者への相談活動を行う。また、教育支援センターサンシャイン138にも「サンフレンズ」を配置し、心の面から支援する。						10,657	○	○
3605 (3508)	夢を育む教育活動推進事業 (学校教育課)	夢や希望を持って生きる児童生徒を育成するために、学校や地域の実情や特性に応じて、創意工夫を生かした特色ある教育活動を推進する。						32,440	○	○
3606 (3509)	豊かな心を育てる活動推進事業 (学校教育課)	道徳の時間を充実させるとともに、体験活動を推進し、道徳教育の目標である道徳的な心情、判断力、実践意欲と態度などの道徳性を養う。						10,370	○	○

施策37	家庭教育のあり方について学ぶ機会を積極的に提供する								
めざすべき姿	子どものしつけについての教育が、親に対してなされている					キーワード	はぐくみ		
まちづくり指標		現状値					目標値		
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後
1. 親が子どもに対してしつけができていると思う人の割合(%)		15.7	19.0	19.6				22.4	29.2
2. 子育て中の親に対する教育とサポートがなされていると思う人の割合(%)		15.9	18.7	21.4				22.5	28.6
3. 自分はモラルが高いと思う子育て中の親の割合(%)		66.0	71.4	61.3				71.6	75.9
4. 家庭教育に関する事業の数と参加者数		①事業の数(回)	297	262	240			321	341
		②参加者数(人)	25,560	24,739	16,850			29,440	32,450
事業No.	事業名 (事業担当課)	事業内容					22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
「1 計画の概要」の「(3)本実施計画の対象事業」(3ページ)の基準で対象となる事業なし									

施策38		生涯学習の機会と場の充実を図る								
めざすべき姿		生活と心にゆとりがあり、誰もがいくつになっても生涯学習に取り組んでいる					キーワード	快適		
まちづくり指標		現状値						目標値		
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後	
1. 生涯学習に取り組んでいる人の割合(%)		26.7	29.7	26.6				33.3	39.9	
2. 生涯学習ができる場・機会が充足していると思う人の割合(%)		27.8	29.9	28.8				33.4	39.3	
事業No.	事業名 (事業担当課)	事業内容						22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
3801	青年の家管理事業 (青少年育成課)	教育施設である青年の家を、青年に限らず広く一般の方にも生涯学習の場として提供する。						6,615	○	○
3802	市民会館管理委託事業 (教育文化部総務課)	指定管理者により、ホール・会議室・附属設備の貸出し、舞台設備等利用者への指導および助言、施設および設備の維持管理を行う。						135,632	○	○
3803	市民会館自主文化事業 (教育文化部総務課)	指定管理者により、芸術文化に接する機会の提供や芸術文化の情報発信のため、自主文化事業を行う。						10,000	○	○
3804 【マ】	(仮称)木曾川文化会館建設事業 (教育文化部総務課)	文化創造を未来につなげる文化会館をめざし、地域に根ざした本格的音響施設を備えたホールを計画し、整備する。						0	○	○
3805	地域文化広場管理委託事業 (教育文化部総務課)	指定管理者により、プラネタリウムの投映、プールの開放、図書の閲覧・貸出し、貸室等、施設および設備の維持管理を行う。						87,832	○	○
3806	地域文化広場文化教室事業 (教育文化部総務課)	指定管理者により、各種文化教室を開催し、受講者に教養・技能を取得する機会を提供する。						5,437	○	○
3807	生涯学習バス運行事業 (生涯学習課)	市民の生涯学習活動を支援するために生涯学習バスを運行する。						35,884	○	○
3808	尾西生涯学習センター施設管理事業 (生涯学習課)	建物・設備の維持管理について、利用者の要望等に沿うように努め、安全で快適な生涯学習の場を提供する。						13,646	○	○

事業 No.	事業名 (事業担当課)	事業内容	22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
3809	尾西生涯学習センター 運営事業 (生涯学習課)	パソコン、趣味、実技等の各種講座の開催や各講座・自主グループの学習および活動状況を発表する場を提供するなど生涯学習の場所と機会を提供する。	8,848	○	○
3810	一宮市美術展開催事業 (生涯学習課)	毎年1回、4日間の会期で、公募による美術展を開催する。	5,573	○	○
3811	文化団体への各種事業委託事業 (生涯学習課)	展覧会、文化教室、講演会、芸能発表会等の文化事業を文化団体に委託して実施する。また、文化の発展、振興に資すると共に文化団体の育成を図る。	8,740	○	○
3812	尾西南部生涯学習センター施設管理事業 (生涯学習課)	建物・設備の維持管理について、利用者の要望等に沿うように努め、安全で快適な生涯学習の場を提供する。	19,663	○	○
3813	尾西南部生涯学習センター運営事業 (生涯学習課)	パソコン、趣味、実技等の各種講座の開催や各講座・自主グループの学習および活動状況を発表する場を提供するなど生涯学習の場所と機会を提供する。	4,372	○	○
3814 【マ】	市立公民館建替え事業 (生涯学習課)	老朽化した市立公民館を建設年度の古い順に建て替える。	156,410	○	○
3815	公民館管理事業 (生涯学習課)	公民館を地域住民に利用してもらうための施設貸出管理や鍵管理を行う。	15,820	○	○
3816	地区公民館事業 (生涯学習課)	市内各地区で家庭・青少年、成人・高齢者、女性対象の事業や魅力ある地域づくり、体育レクリエーション事業を実施する。	18,095	○	○
3817	博物館展示事業 (博物館事務局)	一宮市周辺地域を中心とした歴史や文化を調査研究し、その成果を広く紹介する常設展・特別展・企画展を開催する。	26,901	○	○
3818	歴史民俗資料館展示事業 (博物館事務局)	特別展、企画展、ギャラリー展示を開催する。	3,209	○	○
3819	美術館展示事業 (博物館事務局)	一宮市民をはじめ、広く美術作品を鑑賞したい人を対象に、常設展、特別展や企画展などを開催する。	27,219	○	○

事業 No.	事業名 (事業担当課)	事業内容	22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
3820	(仮称)中央図書館整備事業 (図書館事務局)	(仮称)中央図書館整備基本計画に基づき、平成24年度の開館に向け各事業の準備作業を行う。	0	○	○
3821	図書館資料提供事業 (図書館事務局)	生涯学習の拠点として、豊島図書館、尾西図書館、玉堂記念木曾川図書館、子ども文化広場図書館において、利用者の要求を網羅する図書館資料の充実に努める。	85,122	○	○

施策39		文化財を保存・伝承する								
めざすべき姿		☆地域の伝統や文化財が大切に保存・伝承されている					キーワード		快適	
まちづくり指標		現状値						目標値		
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後	
1. 伝統や文化を伝承していこうと思う人の割合(%)		60.6	47.8	50.6				65.8	70.5	
2. 無形文化財・無形民俗文化財の保存を担っている人の数		①町内会が保存会の会員数(人)	5,730	5,755	5,826			6,500	7,340	
		②その他の会員数(人)	75	75	143			88	101	
3. 地域の歴史、文化、伝統、文化財に関する講座などの開催数(回)		66	82	75				73	81	
事業No.	事業名 (事業担当課)	事業内容					22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度	
3901	指定文化財管理事業 (博物館事務局)	市が管理する指定文化財および国登録文化財の保護、保存に関する事業を実施する。					6,131	○	○	
3902	文化財保護補助事業 (博物館事務局)	市指定文化財並びに国及び県指定文化財で市内に存する文化財の保護、保存に必要な事業を実施する経費の一部を補助することにより、指定文化財を保護する。					7,275	○	○	

施策40		スポーツ活動を振興する							
めざすべき姿		☆誰もがスポーツを楽しめる					キーワード	活気	
まちづくり指標		現状値						目標値	
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後
1. スポーツを楽しんでいる人の割合(%)		29.4	32.2	30.8				35.0	40.3
2. 市内の公共スポーツ施設の利用者数(万人)		210.1	212.0	236.6				219.5	227.7
事業No.	事業名 (事業担当課)	事業内容					22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
4001 (0215)	いちのみやタワーパークマラソン事業 (スポーツ課)	光明寺公園周辺において、市民から全国のマラソン・ジョギング愛好家まで、誰でも気軽に参加できる大会を開催する。					6,283	○	○
4002	市民大会開催事業 (スポーツ課)	体育協会加盟の34競技団体が体育協会から委託を受け、市民大会を開催する。					7,625	○	○
4003 【マ】	総合体育館建設事業 (スポーツ課)	総合体育館の建設工事を平成20年度に着工し、平成22年度に竣工の予定で進める。					3,802,130	—	—
4004 (0214)	学校体育施設開放事業 (スポーツ課)	教育委員会にスポーツ団体として登録された団体に対し、学校体育施設の貸し出しを実施する。					10,493	○	○
4005	体育施設整備事業 (スポーツ課)	既存の体育施設が、質の高い設備を具備した施設となるよう整備を図る。					843	○	○

礎5 都市基盤の整備 ～活発な交流が生まれる魅力あるまちづくり～

施策41		総合的な土地利用を推進し良好な都市環境をつくる									
めざすべき姿		☆住宅地・工業地・商業地・農用地など目的別に区分けされた土地利用がされ、計画的で機能的で快適なまちづくりが進められている					キーワード	快適			
まちづくり指標			現状値					目標値			
			H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後	
1. 目的別に土地利用がなされ、住環境が快適であると思う人の割合(%)			35.4	36.7	39.9				40.0	44.9	
2. 市街化調整区域内の農地から宅地に転用された面積(ha)			17.2	21.8	9.5				15.2	14.1	
3. 用途地域内における建物用途の混在率(%) (*5年毎の調査のため。)			①工業地域		73.0	74.0	(*) -			72.3	71.5
			②準工業地域		80.0	82.0	-			78.8	77.4
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容					22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度		
4101 (2911) (3105) (3206) 【マ】	産業基盤整備事業 (経済振興課)	市の産業の活性化のため、丹陽北部地区や、市内の工業専用地域、工業団地、一宮木曾川ICなどの周辺地権者を対象として、説明会等を開催し、農地の産業的利用を検討し、企業の誘致を図る。					13,000	○	○		
4102	農地転用事務 (農業振興課)	計画的な土地利用を確保するため、農地転用許可申請等に対して、農業委員会で意見決定等を行い、優良農地と非農業的土地利用との調整を図る。					5,000	○	○		
4103	都市計画決定(変更)事務 (まちづくり課)	都市計画に関する基礎調査により、人口、産業、土地利用、建物、都市施設などの現況を調査し、その動向を把握し、用途地域・防火地域等の地域地区や道路・公園・下水道等の都市施設などの都市計画決定(変更)を行う。					4,370	○	○		
4104	土地区画整理事業化 推進事業 (まちづくり課)	計画地区(外崎・九日市場)の土地権利者および住民を対象とし、事業化への合意形成を図るため、地元組織と協働で諸問題を協議し、地権者等へのお知らせの配布や説明会を開催する。また、測量、区画整理設計、都市計画決定、事業計画の縦覧、事業認可申請等の必要な調査および手続きを行う。					50	○	○		
4105 【新】	市施行土地区画整理事業 (まちづくり課)	計画地区(外崎38ha)の土地権利者及び住民を対象とし、道路・公園等の公共施設の整備改善及び宅地の利用増進を図り、防災性の高い健全な市街地を形成するため、土地区画整理事業を行う。					-	-	○		

No.	事業名 (事業担当課)	事業内容	22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
4106	組合施行土地区画整理事業に対する支援事業 (まちづくり課)	組合が実施する一般事務、工事、補償、換地等の事務および対外折衝事務について、定例役員会、担当理事会等において指導援助する。地区内の道路整備の一部を市が行うとともに、公共施設管理者負担金により組合事業費を助成する。	115,000	○	○

施策42		歩行者や自転車が安全に移動できる道路整備を推進する								
めざすべき姿		歩行者や自転車が安全に移動できる道路整備がされている				キーワード		便利		
まちづくり指標		現状値						目標値		
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後	
1. 徒歩や自転車で道路を安心して移動できると思う人の割合(%)		26.8	27.3	31.8				34.4	41.9	
2. 歩行者・自転車関連の交通事故件数(件)		1,002	986	965				902	803	
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容						22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
4201 (2402) (2503)	緑道整備事業 (公園緑地課)	水路の暗渠化された上部を利用し、都市内の緑地軸として緑道を整備する。 整備対象緑道:毛受緑道、奥町緑道、奥村井筋緑道						53,000	○	○
4202 (2305)	歩道設置事業 (維持課)	車道に併設した水路等を利用して歩道を整備する。						32,000	○	○
4203 (2304)	交通安全施設整備事業 (維持課)	カーブミラーや道路照明灯などの交通安全施設を設置する。						60,810	○	○
4204	道路改良事業 (道路課)	市道利用者の安全と利便性を向上させるため、市道の改良工事や用地買収により拡幅したり、側溝を新設、改良する。						842,000	○	○
4205 (1604)	幹線道路整備事業(一宮春日井線) (道路課)	豊かな公共空間を備えた良好な市街地を形成し、都市の円滑な交通を確保するため、都市計画道路(一宮春日井線)を整備をする。						218,000	—	—
4206 (1602) 【マ】	幹線道路整備事業(新一宮尾西線) (道路課)	豊かな公共空間を備えた良好な市街地を形成し、都市の円滑な交通を確保するため、都市計画道路(新一宮尾西線)を整備をする。						335,850	○	○
4207 (1603)	幹線道路整備事業(木曾川玉野線) (道路課)	豊かな公共空間を備えた良好な市街地を形成し、都市の円滑な交通を確保するため、都市計画道路(木曾川玉野線)を整備をする。						0	○	○
4208 (1605) 【新】	幹線道路整備事業(今伊勢北方線) (道路課)	豊かな公共空間を備えた良好な市街地を形成し、都市の円滑な交通を確保するため、都市計画道路(今伊勢北方線)を整備をする。						—	○	○

No.	事業名 (事業担当課)	事業内容	22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
4209 (1606) 【新】	幹線道路整備事業(福塚線) (道路課)	豊かな公共空間を備えた良好な市街地を形成し、都市の円滑な交通を確保するため、都市計画道路(福塚線)を整備をする。	—	○	○
4210 【新】 【マ】	自転車利用環境整備事業(新一宮尾西線) (道路課)	歩行者、自転車利用者に対し、歩道を拡幅し誘導看板、路面表示等を設置することにより、安全で快適な自転車通行空間(新一宮尾西線)を確保する。	0	○	○
4211 (1607) (4407)	電線共同溝整備事業(栄線) (道路課)	安全で快適な通行空間の確保、都市景観の向上、都市災害の防止、通信ネットワークの信頼性の向上、地域の活性化等を図るため、電線類の地中化を実施する。	50,000	—	—
4212 (1608) (4408) 【新】	電線共同溝整備事業(奥末広線) (道路課)	安全で快適な通行空間の確保、都市景観の向上、都市災害の防止、通信ネットワークの信頼性の向上、地域の活性化等を図るため、電線類の地中化を実施する。	—	—	○
4213 (4503)	道路改築事業(奥西御堂線) (道路課)	歩行者、自転車利用者に対し、歩道を拡幅することにより、安全で快適な通行区間(奥西御堂線)を確保する。	46,000	○	○
4214 (4504) 【新】	道路改築事業(神山高井線) (道路課)	歩行者、自転車利用者に対し、歩道を拡幅することにより、安全で快適な通行区間(神山高井線)を確保する。	0	○	○

施策43		交通弱者が移動しやすい仕組みをつくる								
めざすべき姿		交通弱者が行きたいところに行ける移動手段があり、自立して行動ができる				キーワード		便利		
まちづくり指標		現状値						目標値		
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後	
1. 生活上、必要なところへ無理なく行ける人の割合(%)		88.0	87.1	86.5				90.3	92.5	
2. 交通弱者が自立して行動していると思う人の割合(%)		22.5	23.1	25.8				29.2	35.8	
3. 福祉有償運送できる車両台数(台)		64	58	65				84	107	
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容						22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
4301 (5204) 【マ】	循環バス運行事業 (地域ふれあい課)	一宮市循環バス「i-バス」を公共施設と駅を結んで運行することで、公共施設の利便性を向上させる。						67,725	○	○
4302	バス路線維持対策事業 (地域ふれあい課)	廃線対象となった路線バスに補助金を交付し、路線を維持する。						6,500	○	○
4303 【マ】	生活交通対策事業 (地域ふれあい課)	駅・バス停から離れた、公共交通機関が利用しづらい地域を対象に、地域が主体となり運行概要を決定し、地域が利用啓発するバスを、市が運行する。						20,875	○	○
4304 (1011)	福祉タクシー料金助成事業 (福祉課)	障害者・戦傷病者(一定の等級以上)、原爆被爆者に福祉タクシー料金助成利用券(年30枚)を交付し、タクシー(リフト付用あり)の初乗り運賃を助成する。						42,614 ※予算額は、福祉タクシー料金助成事業(高年福祉課)と一体である。	○	○
4305 (0801)	福祉タクシー料金助成事業 (高年福祉課)	満90歳以上の高齢者に福祉タクシー料金助成利用券(年30枚)を交付し、タクシーの初乗り運賃を助成する。						(42,614) ※予算額は、福祉タクシー料金助成事業(福祉課)と一体である。	○	○

施策44		一宮駅を中心とした魅力ある中心市街地をつくる							
めざすべき姿		まちの玄関である一宮駅ビルが、多機能で多くの人にぎわっている				キーワード		活気	
まちづくり指標		現状値						目標値	
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後
1. 駅周辺がにぎわっていると思う人の割合(%)		13.7	13.0	12.9				20.6	29.1
2. 駅周辺が多機能で、魅力があると思う人の割合(%)		8.9	8.0	8.5				16.6	25.0
3. 歩行者通行量(人)		①本町通り歩行者	1,676	1,686	1,416			2,081	2,499
		②本町通り自転車	2,218	2,371	2,035			2,411	2,588
		③銀座通り歩行者	1,574	2,253	1,810			1,932	2,354
		④銀座通り自転車	863	1,003	819			1,027	1,383
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容					22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
4401	市営駐車場管理運営事業 (管財課)	一宮駅周辺民間駐車場等の利用状況や料金設定などを考慮しつつ、市営駐車場の適正な運営を図る。					113,861 【特】	○	○
4402 (2907) (3205) 【マ】	商工団体等事業費補助事業 (経済振興課)	法人格を有する商店街振興組合、商店街事業協同組合、商店街の組織連合体が行う共同事業、共同施設、街路灯等電灯料補助、空き店舗活用事業について要綱の範囲内で補助する。					42,162	○	○
4403 (3209) 【マ】	商業基盤施設整備費補助事業 (経済振興課)	一般公衆の利便に寄与する教養文化施設等を建設または取得する事業およびイベント広場等の施設を建設する事業および商店街・商業集積の活性化を図るためのソフト事業に対し経費の一部を補助する。					0	○	○
4404 (3208) 【マ】	商店街店舗リニューアル補助事業 (経済振興課)	商店街振興組合およびその構成員が主にアーケード建替えを実施してから3年以内に店舗をリニューアルする場合に、商店街の道路に面した店舗部分の外壁工事、建具工事、屋外広告物工事および建物照明にかかる経費について補助をする。					3,000	○	○
4405 (3210) 【マ】	JR尾張一宮駅前ビル整備推進事業 (まちづくり課)	駅前ビルを新市の顔にふさわしい「交流・文化拠点」と位置づけ、土地所有者であるJR東海等関係者と協議を進めながら、交通結節点としての利便性を生かした市民に利用しやすい施設として整備する。					216,232	○	○
4406	稲荷・新柳公園再整備事業 (公園緑地課)	中心市街地のにぎわいの創出や新たな交流を生み出すため、駅前ビル、新庁舎の建設に合わせて、稲荷公園・新柳公園を再整備する。					0	○	○

No.	事業名 (事業担当課)	事業内容	22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
4407 (1607) (4211)	電線共同溝整備事業 (栄線) (道路課)	安全で快適な通行空間の確保、都市景観の向上、都市災害の防止、通信ネットワークの信頼性の向上、地域の活性化等を図るため、電線類の地中化および道路整備を実施する。	50,000	—	—
4408 (1608) (4212) 【新】	電線共同溝整備事業 (奥末広線) (道路課)	安全で快適な通行空間の確保、都市景観の向上、都市災害の防止、通信ネットワークの信頼性の向上、地域の活性化等を図るため、電線類の地中化および道路整備を実施する。	—	—	○

施策45		バリアフリーのまちづくりを推進する							
めざすべき姿		社会的弱者が不安なく歩けるよう、バリアフリーが施設や道路に行き届いている				キーワード		便利	
まちづくり指標		現状値						目標値	
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後
1. 社会的弱者やその家族が安心して外出できると思う人の割合(%)		16.1	13.4	15.6				23.5	31.1
2. バリアフリーに対応している施設の数(施設) (*1施設数え忘れのため「2」→「3」に訂正)		2	(*) 3	2				4	6
3. バリアフリーに対応している歩道の整備延長(km)		28.48	31.84	34.48				35.23	41.97
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容					22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
4501 【新】	バリアフリー基本構想 策定事業 (まちづくり課)	旅客施設、官公庁施設、福祉施設、およびその施設を結ぶ経路等について、バリアフリー化に対する意識アンケートや実態調査を実施し、バリアフリーに対する課題の整理をした上で、市民、障害者団体、学識経験者等からなる協議会の審議により、バリアフリー化の特に必要な重点整備地区内の事業計画を定めた基本構想を策定し、バリアフリー化を促進する。					—	○	—
4502 (1103) (2001) (2401) (2502)	公園・緑地整備事業 (公園緑地課)	災害時における避難場所や防火帯としての機能、スポーツレクリエーションの場の提供、まちの景観の向上などのほか、ヒートアイランドや騒音振動の緩和など都市公害の防止・軽減など様々な機能を持ち、バリアフリーに配慮した都市公園を整備拡充する。					301,500	○	○
4503 (4213)	道路改築事業(奥西御堂線バリアフリー対応) (道路課)	歩行者、自転車利用者に対し、歩道を拡幅することにより、安全で快適な通行区間(奥西御堂線)を確保する。					46,000	○	○
4504 (4214) 【新】	道路改築事業(神山高井線バリアフリー対応) (道路課)	歩行者、自転車利用者に対し、歩道を拡幅することにより、安全で快適な通行区間(神山高井線)を確保する。					0	○	○

礎6 住民参加・コミュニティ活動の推進 ～市民と行政の協働が織りなすまちづくり～

施策46		個人情報保護								
めざすべき姿		個人のプライバシーを保護するという意識を市民が持っている					キーワード		健全	
まちづくり指標		現状値						目標値		
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後	
1. プライバシーの侵害を受けたと感じた苦情件数(件)		990	918	510				913	849	
2. プライバシーの保護を意識している人の割合(%)		81.5	83.0	81.5				85.2	88.5	
3. 過度なプライバシー意識のため、生活弱者に関する相談ができなかった人の割合(%)		19.7	13.1	12.4				16.7	14.2	
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容						22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
4601	情報セキュリティ対策事業 (情報推進課)	情報システムごとにセキュリティ保護のための実施手順の整備を行う。また、実施手順に従った運用が行われているかを検証するため、自己点検ならびに監査を実施する。あわせて、職員に対するセキュリティ研修等を実施する。						0	○	○

施策47		市民が必要とする市政の情報を提供する								
めざすべき姿		税金や社会保障についての制度や情報が市民にとって公平でわかりやすい					キーワード		健全	
まちづくり指標		現状値						目標値		
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後	
1. 情報発信件数(件)		1,279	1,424	1,391				1,356	1,447	
2. 税金や社会保障の制度をよく理解し、わかりやすく説明できると思う市職員の割合(%)		49.3	42.3	43.0				63.5	72.8	
3. 税金や社会保障についての相談をした人の中で、理解できた人の割合(%)		61.7	63.2	73.2				69.9	76.4	
めざすべき姿		広報の方法が工夫され、市民に必要な情報が届けられる					キーワード		便利	
まちづくり指標		現状値						目標値		
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後	
1. 情報発信件数(件)		1,279	1,424	1,391				1,356	1,447	
2. 広報の内容がわかりやすいと思う人の割合(%)		46.1	36.8	40.9				57.3	66.0	
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容					22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度	
4701	ケーブルテレビの放映事業 (秘書広報課)	人・もの、歴史・伝統、イベント、スポット、市政などを紹介する「アイラブいちのみや」(10分)を週替わりで放送する。 イベント・教室・講座・募集などを紹介する文字番組(2分)を毎日放送する。					18,780	○	○	
4702	広報紙の発行事業 (秘書広報課)	市役所各課から市民に知らせたい情報等を集めた広報紙を毎月1回発行する。 より分かりやすい情報の周知のため、平成22年度から全ページをカラー刷りする。 町内会等を通じて配られるほか、町内会未加入世帯等には公共施設等で配布する。					39,930	○	○	

施策48		市民と行政の協働のまちづくりを推進する								
めざすべき姿		☆まちづくりが行政と市民の協働で進められている				キーワード		連携		
まちづくり指標		現状値						目標値		
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後	
1. まちづくりを市民と行政が協働で進めることができる仕組み(システム)の数(個)		2	2	2				3	5	
2. 計画、実施、評価の各段階で市民が参画できる仕組み(システム)に参加している人の数(人)		4,085	8,528	5,282				5,409	6,962	
3. 計画、実施、評価の各段階で市民が参画できる仕組み(システム)があることを知っている人の割合(%)		19.3	18.2	17.1				31.5	41.0	
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容						22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
4801 【マ】	(仮称)自治基本条例 制定事業 (企画政策課)	まちづくりのための基本的な理念、原則、役割分担、仕組みなどを条例として明文化する。 公募市民による「基本的な考え方」の策定、学識経験者・団体代表等による「条例素案」の策定、行政による「条例案」の策定を経て議会へ提案する。						0	—	—
4802 【新】	プランクスツェレ調査研究事業 (企画政策課)	新しい市民参加手法であるプランクスツェレ(無作為抽出により選ばれた市民による討議会)の導入について調査研究する。						0	—	—
4803 【新】	協働に関する職員向け ニュース発行事業 (地域ふれあい課)	市民や市民活動団体との協働について理解するために必要な情報を職員に提供する。						0	○	○
4804 【新】	NPOとの協働推進に関する 指針策定事業 (地域ふれあい課)	NPOと行政との協働を推進するために必要となる基本方針を策定する。						0	○	—

施策49		市民の自発的な活動がしやすい環境をつくる							
めざすべき姿		☆市民の自発的な活動を行政が後押しする仕組みがある				キーワード		連携	
まちづくり指標		現状値						目標値	
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後
1. 市民活動を後押しするための制度の数(個)		(*1) 38	(*2) 39	40				43	49
2. 市民活動に参加している人の中で、行政の後押しは有効に機能していると思う人の割合(%)		43.8	50.3	56.7				51.7	58.3
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容					22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
4901	町内会運営事業 (地域ふれあい課)	町会長および町内会に対し報償費、交付金等を交付する。					144,232	○	○
4902	地域集会施設建設補助事業 (地域ふれあい課)	町内会等が新築、改造等を行う集会施設に対し、補助金を交付する。 (新築・取得、増築・改築、改造、耐震診断、耐震改修工事)					27,880	○	○
4903 【マ】	市民が選ぶ市民活動支援事業 (地域ふれあい課)	市民活動団体の自立化・活性化の推進と市民活動に対する市民の理解促進のために、個人市民税の1%を財源に市民自身が選んだ市民活動団体へ支援金を交付する。					19,383	○	○
4904 【マ】	新しいコミュニティ推進事業 (地域ふれあい課)	連区単位の様々な活動をより効率的・効果的に行えるよう、また、地域の実情に合った、地域の特色を生かした事業が展開できるよう、連区を単位とする地域づくり協議会の設置・活動を支援する。					13,493	○	○
4905 (0706) (1202)	子ども会育成事業 (子育て支援課)	一宮市児童育成連絡協議会に委託し、連区児童育成協議会並びに地域子ども会との連絡調整、地域子ども会の育成指導、安全指導者研修会、機関紙の発行等を実施する。また、地域子ども会へ会員1人当たり450円を補助する。					34,805	○	○

施策50		国際交流を推進する								
めざすべき姿		☆市民が国際感覚を身につけている					キーワード		連携	
まちづくり指標		現状値						目標値		
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後	
1. 国際交流事業への参加者数(人)		35,752	33,079	40,654				32,923	41,050	
2. 学校などでの国際交流事業の実施数(回)		486	517	453				526	568	
3. 外国人の一宮市に対する好感度 (※好感度を5点満点で評価)		4.0	3.8	3.7				4.2	4.4	
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容						22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
5001	英会話指導講師・英語 指導講師派遣事業 (学校教育課)	英会話指導員を小学校へ隔週で、英語指導助手 を中学校へ期間を定めて派遣し、教員とともに授業 を行う。						96,369	○	○
5002 (3505)	中学生海外派遣事業 (学校教育課)	中学生を海外へ派遣し、外国の文化に対する理解 を深めさせるとともに、日本人としての自覚と責任を 持って生きる力を養う。						9,936	○	○

施策51	男女それぞれの個性や能力を生かせる環境をつくる								
めざすべき姿	☆性別や立場に関係なく、家庭・地域で対等な役割分担がされている					キーワード	連携		
まちづくり指標		現状値					目標値		
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後
1. 地域活動への参加経験者の割合(%)		41.4	43.0	40.9				47.5	54.1
2. 性別や立場に関係なく、家庭・地域で自由に意見交換ができると思う人の割合(%)		27.6	27.6	26.4				34.5	40.9
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容					22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
「1 計画の概要」の「(3)本実施計画の対象事業」(3ページ)の基準で対象となる事業なし									

礎7 行財政基盤の強化 ～分権時代に生きる自立したまちづくり～

施策52		合併のメリットを生かした行政経営を行う								
めざすべき姿		合併の効果を市民が感じることができる行政経営がされている					キーワード		健全	
まちづくり指標		現状値						目標値		
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後	
1. まちづくり指標の現状値の改善割合(%)	①現状値比(H18との比較)	—	62.4	69.1				—	—	
	②前年度比	—	—	58.6				—	—	
2. 合併の効果に対する市民の満足度(※満足度を5点満点で評価)		2.0	2.1	2.2				2.9	3.6	
3. 合併の効果が市民に還元できていると思う市職員の割合(%)		24.9	37.1	44.1				39.5	50.2	
めざすべき姿		公共施設の有効利用が図られている					キーワード		健全	
まちづくり指標		現状値						目標値		
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後	
1. 公共施設の稼働率(%)		42.1	40.5	42.9				47.4	53.5	
2. 市民が公共施設を有効に利用していると思う人の割合(%)		45.2	47.3	47.2				53.4	61.2	
3. 公共施設利用者の満足度(※満足度を5点満点で評価)		3.4	3.4	3.4				3.9	4.1	
No.	事業名(事業担当課)	事業内容					22年度当初予算額(千円)	23年度	24年度	
5201 (5301) (5601) 【マ】	行政評価事業(企画政策課)	毎年度まちづくり指標の数値を把握するとともに、その目標値に対する達成度を評価する。また評価(点検)シートを作成し、重要なまちづくりの課題の改善に有効な事務事業であるかどうかを点検し、事務事業の新規提案や改善、廃止を考える。					1,063	○	○	
5202 【マ】	職員定数管理事業(人事課)	事務事業の再編・整理、廃止・統合等の見直し、民間委託の推進、臨時職員の活用及び情報通信技術の活用等を行い、適正な組織体制、人員配置となるよう一層の定員管理の適正化に努める。					0	○	○	
5203	職員研修事業(人事課)	職員の人材育成を図るため、内部講師および外部専門講師により、継続的かつ段階的に研修を実施する。					10,131	○	○	

No.	事業名 (事業担当課)	事業内容	22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
5204 (4301) 【マ】	循環バス運行事業 (地域ふれあい課)	一宮市循環バス「iーバス」を公共施設と駅を結んで運行することで、公共施設の利便性を向上させる。	67,725	○	○
5205 (5302) (5602) 【マ】	行政改革推進事業 (行政課)	新たな行政改革大綱を策定し、公表する。 前年度の実施状況調査を行い結果を公表する。 一宮市行政改革推進委員会および経営改革推進会議を開催する。	931	○	○
5206 【マ】	中核市移行に伴う事務 事業 (行政課)	中核市移行のために必要な事務経費等の調査検討を行う。	0	○	○
5207 (5501)	電子自治体化共同推 進事業 (情報推進課)	効率的に電子自治体化を進めるため、総合行政ネットワーク(LGWAN)を活用し、電子申請・届出システムなどを県および県内市町村と共同運用する。	7,097	○	○
5208	行政情報化推進事業 (情報推進課)	情報化推進計画に基づき、様々な情報システムを順次、検討・導入し、行政事務の効率化を図る。	400,573	○	○
5209 【マ】	電子入札の導入事業 (契約課)	「あいち電子調達共同システム」に参加し、電子入札・電子申請を導入することにより、入札における競争性の向上、手続きの透明性の向上および事務の効率化、迅速化を図る。	9,296	○	○
5210	住民基本台帳ネット ワークシステム事業 (市民課)	住民基本台帳ネットワークシステムにより、国・県及び市町村間等への届出等の簡素化を進める。 オンライン申請・届出システムを活用し、申請者の負担軽減と行政事務の効率化を図る。 住民基本台帳カードの交付手数料を、一定期間無料化しカードの普及促進を図る。	18,411	○	○
5211 (5502)	スポーツ施設予約シ ステム運営事業 (スポーツ課)	インターネットを利用してスポーツ施設予約等の手続きを行うことで利便性を向上させる。	7,103	○	○

施策53		事業見直しのシステムを確立する								
めざすべき姿		市は、事業について柔軟に見直せるような仕組みを持っている				キーワード		健全		
まちづくり指標		現状値						目標値		
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後	
1. 事業を柔軟に見直せる仕組み(システム)の数(個)		6	7	7				8	9	
2. 事業について柔軟に見直す仕組みが有効に機能していると思っている市職員の割合(%)		25.9	34.4	39.0				38.5	47.7	
3. 計画、実施、評価の各段階で事業を見直せる仕組み(システム)があることを知っている人の割合(%)		9.8	7.2	6.7				20.7	29.6	
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容						22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
5301 (5201) (5601) 【マ】	行政評価事業 (企画政策課)	毎年度まちづくり指標の数値を把握するとともに、その目標値に対する達成度を評価する。また評価(点検)シートを作成し、重要なまちづくりの課題の改善に有効な事務事業であるかどうかを点検し、事務事業の新規提案や改善、廃止を考える。						1,063	○	○
5302 (5205) (5602) 【マ】	行政改革推進事業 (行政課)	新たな行政改革大綱を策定し、公表する。前年度の実施状況調査を行い結果を公表する。一宮市行政改革推進委員会および経営改革推進会議を開催する。						931	○	○
5303 (5603) 【マ】	予算枠配分事業 (財政課)	一般会計当初予算の編成にあたり、予算の一部を各部局に枠として配分し、各部局長がその権限と責任に基づいて部内の各課に再配分する。						0	○	○

施策54	市民が利用しやすい窓口にする								
めざすべき姿	住民が相談できる窓口が一元化されていて、利用しやすい場所にある					キーワード	便利		
まちづくり指標		現状値					目標値		
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後
1. ワンストップサービスが受けられる窓口の数(か所)		2	2	2				4	5
2. ワンストップサービスが受けられる窓口で扱っている相談(手続き)の種類の数(種類)		294	334	343				302	309
3. 相談(手続き)窓口が利用しやすいと思う人の割合(%)		55.6	59.8	58.9				63.7	70.6
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容					22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
5401 【マ】	新庁舎建設等事業 (管財課)	老朽化した一宮庁舎を建替え、効果的・効率的な行政運営を図る。					471,982	○	○
5402 【マ】	出張所機能見直し事業 (市民課)	出張所の取扱い業務を関係課と調整し、事務改善による効率化を図る。 最新のIT技術を駆使した窓口業務の合理化を検討する。					0	○	○

施策55	インターネットを通じて行政サービスを提供する								
めざすべき姿	☆インターネットを通じて行政サービスを24時間365日受けられる					キーワード	便利		
まちづくり指標		現状値						目標値	
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後
1. インターネットによる行政サービスの利用者数	①電子申請システム利用件数(件)	103	226	354				449	1,199
	②蔵書検索システムによる図書予約冊数(冊)	16,816	43,188	56,040				23,010	41,500
2. インターネットサービスを利用した人の満足度 (※満足度を5点満点で評価)		3.5	3.4	3.6				4.0	4.3
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容					22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
5501 (5207)	電子自治体化共同推進事業 (情報推進課)	効率的に電子自治体化を進めるため、総合行政ネットワーク(LGWAN)を活用し、電子申請・届出システムなどを県および県内市町村と共同運用する。					7,097	○	○
5502 (5211)	スポーツ施設予約システム運営事業 (スポーツ課)	インターネットを利用してスポーツ施設予約等の手続きを行うことで利便性を向上させる。					7,103	○	○

施策56		無駄のない健全な財政運営を推進する							
めざすべき姿		健全に財政運営がされ、税金の無駄遣いがない				キーワード		健全	
まちづくり指標		現状値						目標値	
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後	10年後
1. 経常収支比率(%)		82.2	84.5	86.2				80.2	78.3
2. 市債依存率(%)		9.1	7.6	6.2				8.8	8.3
3. 税金の無駄遣いがないと思う人の割合(%)		16.4	14.7	18.5				24.3	30.9
No.	事業名 (事業担当課)	事業内容					22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
5601 (5201) (5301) 【マ】	行政評価事業 (企画政策課)	毎年度まちづくり指標の数値を把握するとともに、その目標値に対する達成度を評価する。また評価(点検)シートを作成し、重要なまちづくりの課題の改善に有効な事務事業であるかどうかを点検し、事務事業の新規提案や改善、廃止を考える。					1,063	○	○
5602 (5205) (5302) 【マ】	行政改革推進事業 (行政課)	新たな行政改革大綱を策定し、公表する。前年度の実施状況調査を行い結果を公表する。一宮市行政改革推進委員会および経営改革推進会議を開催する。					931	○	○
5603 (5303) 【マ】	予算枠配分事業 (財政課)	一般会計当初予算の編成にあたり、予算の一部を各部局に枠として配分し、各部長がその権限と責任に基づいて部内の各課に再配分する。					0	○	○
5604	個人市民税賦課事業 (市民税課)	1月1日現在に市内に住所を有する者および市内に事務所、事業所または家屋敷を有する者で市内に住所を有しない者に課税する。					56,241	○	○
5605 【マ】	事業所税賦課事業 (市民税課)	平成22年度から事業所税課税開始。課税対象となる事業所等に対して申告納付するよう周知を図りつつ、課税開始に伴い実際に申告書等を送付し申告納付を促し、未申告事業所等に対しては催告状、実態調査により申告指導に努める。					7,592	○	○
5606	軽自動車税賦課事業 (市民税課)	市内に定置場のある軽自動車等(原動機付自転車・軽自動車・小型特殊自動車・二輪の小型自動車)の所有者に課税する。					11,313	○	○
5607	固定資産税賦課事業 (資産税課)	賦課期日(1月1日)に市内にある固定資産(土地・家屋・償却資産)に対して、固定資産評価基準により適正な時価を算定し賦課する。					107,589	○	○

No.	事業名 (事業担当課)	事業内容	22年度 当初予算 額(千円)	23 年度	24 年度
5608	滞納整理事業 (納税課)	納期内納付の慫慂(ショウヨウ)と、滞納整理への早期着手・滞納市税の早期徴収を図ることにより、税負担の公平性と安定的な市税収入を確保する。税外の滞納債権のうち、大口・困難案件を引き継ぎ滞納整理を進める。また、徴収のノウハウを債権主管課へ提供する。	70,309	○	○
5609	市税等納付方法拡大 事業 (納税課)	市税の納期内納付を増加させるため、収納方法を、収納代理金融機関等での収納以外にコンビニエンスストア収納等にも拡大し、納税者の利便性を向上させる。	12,181	○	○
5610	公営競技事業 (競輪場事業課)	通常開催競輪を開催(年間12回)し、来場者等(入場者、電話・インターネット投票者)に車券を発売して、売上金収入を、また、場外売場開設により競輪場使用料収入を得る。	13,811,856 【特】	○	○

3 市長マニフェスト事業の実施計画

(1) 導入または完了に向け取り組み中の事業

① 安心して暮らせるまち

「No.」は、「2 実施計画事業」の「(2) 施策別の計画事業」で、各事業につけた事業番号です。

マニフェスト記載事項			現状等	No.	事業名 (事業担当課)
政策	施策・事業	目 標			
保健・医療・福祉の充実	市民病院本館の建替	平成18年度内に設計を終え、19年度に着工をし、21年度完成を目指す	<ul style="list-style-type: none"> ・新・本館の建設工事など着工済み ・平成21年9月南館病棟完成 	0405 0504	本館建替(南館2期)事業 (市民病院管理課)
生活環境の整備	下水道の整備	平成23年度に人口普及率を56.0% (平成16年:41.4% ⇒平成23年:56.0%)と15%アップ	平成20年度末の人口普及率:49.5%	2107	公共下水道整備事業(単独公共下水道第3期拡張事業) (下水道建設1課)
				2108	公共下水道整備事業(日光川上流域関連公共下水道事業) (下水道建設1課) (下水道建設2課)
				2109	公共下水道整備事業(五条川右岸流域関連公共下水道事業) (下水道建設1課)
	防犯体制の強化	4年間で街頭犯罪を半減(平成16年比)	平成16年 6,112件 平成19年 3,734件 平成20年 3,804件 平成21年 3,924件 (16年比:35.8%減)	2201 2301	共同防犯体制強化補助事業 (地域ふれあい課)
2202				防犯巡回パトロール業務委託事業 (地域ふれあい課)	
2203 2302				自主防犯活動支援事業 (地域ふれあい課)	

マニフェスト記載事項			現状等	No.	事業名 (事業担当課)
政策	施策・事業	目 標			
生活環境の整備	防犯体制の強化			2204	一宮市防犯協会事業 (地域ふれあい課)
				2205	防犯教育事業 (地域ふれあい課)
				2206	高齢者訪問事業 (地域ふれあい課)
				2207	安全安心なまちづくりフォーラム開催事業 (地域ふれあい課)
	消防分団庁舎の建替え	毎年1分団建替え	<ul style="list-style-type: none"> ・旧耐震基準の消防分団庁舎を毎年建替え ・平成20年度に千秋北分団庁舎を建替え ・平成21年度に奥分団庁舎を建替え 	1803	消防力充実強化(分団庁舎改築)事業 (消防本部総務課)
	民間活力の活用による斎場の建替え	平成23年度供用開始	<ul style="list-style-type: none"> ・PFIなどの手法を取り入れて斎場を建替え ・平成20年度、事業者(SPC)と事業契約を締結 ・今後、基本設計、実施設計、建設工事を順次実施 	—	一宮斎場整備運営事業 (霊園管理事務所) 【事業内容】 PFI方式を導入して、老朽化した一宮斎場を建て替える。
救急救命士の増員	平成22年度 73名	<ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度末 総計69名(予定) 	1807	消防職・団員育成(救急救命士養成)事業 (一宮消防署)	

② 元気いっぱいのもち

マニフェスト記載事項			現状等	No.	事業名 (事業担当課)
政策	施策・事業	目 標			
産業の振興	企業立地の促進	毎年新規に3社以上を奨励	<ul style="list-style-type: none"> ・平成20年度に立地促進奨励金7件・雇用促進奨励金11件の補助、産業用地開発業務委託などを実施 ・平成21年度に立地促進奨励金2件・雇用促進奨励金3件の補助、産業用地開発業務委託などを実施 ・平成22年度も引き続き補助および産業用地開発業務を実施 	2906 3104 3204	企業立地促進事業 (経済振興課)
	丹陽北部地区再開発	平成21年度までに事業化の目途を立て、その後10年間で事業を完了。そのための土地利用計画の合意形成に努める	<ul style="list-style-type: none"> ・平成20年度に拠点整備業務委託を実施 ・平成21年度に地区界・区画形状・土地利用区分の検討 ・平成22年度以降も地権者の合意を図り、土地改良事業の認可手続きを推進 	2911 3105 3206 4101	産業基盤整備事業 (経済振興課)
	繊維産業の再生	平成19年4月開校実践技術科、自立マスター科各定員15名	<ul style="list-style-type: none"> ・平成19年度に繊維産業中核人材育成事業として尾州インパナ塾を開校 ・売れるモノづくりから人材育成、JB(ジョイント・尾州)ブランドの定着を含めたプロモーション事業まで、一貫した振興策を実施中 	2901 2902 2903 2904	一宮地場産業ファッションデザインセンター運営負担金交付事業 (経済振興課) ジャパン・テキスタイル・コンテスト事業 (経済振興課) FDC尾州モノづくり・プロモーション支援事業 (経済振興課) 繊維新商品開発補助事業 (経済振興課)

マニフェスト記載事項			現状等	No.	事業名 (事業担当課)
政策	施策・事業	目 標			
産業の振興	繊維産業の再生			2905	JBブランド構築支援事業 (経済振興課)
	中心市街地の復活	尾張一宮駅周辺地域再生整備事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・尾張一宮駅前ビル整備事業や高齢者・交通弱者に配慮した事業など中心市街地活性化に関する事業について検討 ・平成20年度に中心市街地活性化基本計画を策定 ・平成21年度に中心市街地活性化協議会の立ち上げ及び民間事業者による活性化事業の掘り起こし 	2907 3205 4402	商工団体等事業費補助事業 (経済振興課)
				3207	中心市街地活性化基本計画策定事業 (経済振興課)
				3209 4403	商業基盤施設整備費補助事業 (経済振興課)
				3208 4404	商店街店舗リニューアル補助事業 (経済振興課)
				3210 4405	JR尾張一宮駅前ビル整備推進事業 (まちづくり課)
都市基盤の整備	JR尾張一宮駅ビルの再開発	早期にJRとの合意形成を図る	<ul style="list-style-type: none"> ・平成20年度に基本設計を作成 ・平成21年度に実施設計を作成 ・JR東海と近接工事協議 ・駅前ビル用地確保のため、物件調査及び補償交渉 	3210 4405	JR尾張一宮駅前ビル整備推進事業 (まちづくり課)
	新一宮尾西線／名鉄尾西線の高架化／名高速16号の北伸／新濃尾大橋	<ul style="list-style-type: none"> * 新一宮尾西線(三条～東五城地内) 平成26年度までに整備(延長1,340m) * 名鉄尾西線の高架化 * 名古屋高速16号の北進 * 新濃尾大橋架橋事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成20年度、新一宮尾西線で三条地内を2,100㎡用地取得 ・平成21年度、引き続き三条地内を用地取得し樋管工事を一部実施 	1602 4206	幹線道路整備事業(新一宮尾西線) (道路課)

マニフェスト記載事項			現状等	No.	事業名 (事業担当課)
政策	施策・事業	目 標			
都市基盤の整備	新一宮尾西線／名鉄尾西線の高架化／名高速16号の北伸／新濃尾大橋		<p>(国および県等の事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名鉄尾西線の高架事業について、現地補足測量及び予備設計を実施予定 ・名古屋高速16号一宮線を北に延ばすため、整備手法・環境影響調査などの実施と事業化を国に要望 ・新濃尾大橋架橋について、県道一宮津島線より西で、橋を取り付けるための道路及び一宮津島線の工事進捗 <p>・今後も要望を継続</p>	—	—
	市役所一宮庁舎の建替えを検討	平成19年度プロジェクトチームを設置	<ul style="list-style-type: none"> ・平成20年度に新庁舎建設検討委員会を設置し、20・21年度に基本計画・基本設計を策定 ・平成21・22年度で実施設計を策定中 	5401	新庁舎建設等事業 (管財課)
教育・文化の振興	学校教育の充実	学校運営協議会(コミュニティスクール)の拡大 「英語活動科」の推進 学校図書館に司書を派遣(継続) 特別支援協力員の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・平成20年度に学校運営協議会(コミュニティスクール)を中学校1校、21年度には小学校3校、中学校3校に設置するとともに、小学校10校、中学校7校で設置の準備 ・全市立小中学校の図書館に司書を派遣 ・軽度発達障害のある児童生徒の補助を行う特別支援協力員を、平成20年度に全42小学校に43名派遣。平成21年度は50名派遣 	3502	学校図書館への司書派遣事業 (学校教育課)
			<ul style="list-style-type: none"> ・軽度発達障害のある児童生徒の補助を行う特別支援協力員を、平成20年度に全42小学校に43名派遣。平成21年度は50名派遣 	3504	特別支援協力員の派遣事業 (学校教育課)
			<ul style="list-style-type: none"> ・軽度発達障害のある児童生徒の補助を行う特別支援協力員を、平成20年度に全42小学校に43名派遣。平成21年度は50名派遣 	3510	学校運営協議会の拡大事業 (学校教育課)

マニフェスト記載事項			現状等	No.	事業名 (事業担当課)
政策	施策・事業	目 標			
教育・文化の振興	学校教育の充実		・英会話指導員を13人配置し、全小学3～6年生を対象に英語活動科を実施	3511	「英語活動科」の推進事業 (学校教育課)
	総合体育館の建設	平成22年度末までに竣工	・光明寺公園に建設 ・平成19年度に実施設計を行い、20年度に建設工事に着工	4003	総合体育館建設事業 (スポーツ課)
	(仮称)木曾川文化会館の建設	地権者の合意に努める	・本格的音響施設を備えたホールの建設 ・平成20・21年度に地権者説明会を開催 ・地権者全員の同意が得られなかったため、候補地を再検討	3804	(仮称)木曾川文化会館建設事業 (教育文化部総務課)
	市立公民館の建替え	建築年度の古い順に建替え	・平成19年度に今伊勢公民館の建替え完了 ・平成21年度に北方公民館の改築工事を実施し、22年度に竣工	3814	市立公民館建替え事業 (生涯学習課)
	小中学校校舎の耐震化	平成22年度までに、小・中学校校舎耐震補強工事120棟 また、耐震性の弱い屋内運動場の改築、補強工事を完了	・平成20年度に校舎、屋内運動場の耐震補強工事38棟、校舎の改築1棟、屋内運動場の改築1棟を実施 ・平成21年度に校舎、屋内運動場の耐震補強工事54棟、屋内運動場の改築1棟を実施 ・平成22年度までにすべての校舎、屋内運動場の耐震化を完了予定	1616	公共建築物耐震化事業(小中学校校舎等耐震化事業) (教育文化部総務課)

③ 市民と行政の協働のまち

マニフェスト記載事項			現状等	No.	事業名 (事業担当課)
政策	施策・事業	目 標			
住民参加活動・コミュニティ推進	自治基本条例の制定	4年以内に制定	・「自治基本条例(仮称)を考える会」の提言を基に、21年度に(仮称)自治基本条例素案検討委員会で素案を策定し、答申	4801	(仮称)自治基本条例制定事業 (企画政策課)
	新しいコミュニティづくり	平成20年度からモデル地域を設定	・平成20年度に地域づくり協議会が1連区で発足 ・平成21年度は2つの連区で設立準備	4803	新しいコミュニティ推進事業 (地域ふれあい課)
行財政基盤の強化	職員適正化計画の実行	平成21年度までに16年度比で242人の人員を削減	・平成21年4月現在、16年度比で241人の人員を削減	5202	職員定数管理事業 (人事課)
	中核市指定の検討	平成19年度、プロジェクトチームを設置	・平成19年度に専任の担当者とプロジェクトチームを設置し、事務経費・人件費などの調査・検討した結果、移行時期を延期	5206	中核市移行に伴う事務事業 (行政課)
	出張所機能の見直し	—	・プロジェクトチームによる出張所のあり方の検討を受け、21年度に行政改革推進委員により、その方向性を検討	5402	出張所機能見直し事業 (市民課)
	行政改革大綱の推進	—	・引き続き歳入・歳出の抜本的な改革を推進	5205 5302 5602	行政改革推進事業 (行政課)
	事業所税の導入	平成22年度導入	・平成21年度に説明会を開催し、22年度に事業所税を導入	5605	事業所税賦課事業 (市民税課)

(2) 導入済みまたは完了した事業

① 安心して暮らせるまち

マニフェスト記載事項		実施内容 (担当課)
政策	施策・事業	
保健・医療・福祉の充実	病院事業管理者の設置	<ul style="list-style-type: none"> 平成19年7月1日に地方公営企業法の全部適用を実施 病院事業管理者を設置し、病院事業部および経営企画課を組織化 (経営企画課)
	子育て支援センターを2箇所増設	<ul style="list-style-type: none"> 平成20年4月に千秋子育て支援センターを開設 平成21年10月に丹陽子育て支援センターを開設 (子育て支援課)
	移動子育て支援センター	<ul style="list-style-type: none"> 平成20年7月から、地域の子育て支援センターへの来所が困難な子育て家庭等を対象として、車両により保育士が各公共施設等を巡回し、子育て支援センターと同様の育児相談、情報交換、親子のふれあい促進等の事業を展開 (子育て支援課)
	乳幼児健康支援一時預かり事業	<ul style="list-style-type: none"> 病気の回復期にある児童等で、入院の必要はないが集団保育が困難であって、かつ、やむを得ない理由により家庭で保育できない場合、その児童を指定保育所(神明保育園)で保育 (保育課)
	不妊治療に対する助成制度の創設	<ul style="list-style-type: none"> 平成19年7月から、不妊症と診断され不妊治療を受けた夫婦に対し、不妊治療費の一部を補助 (健康づくり課)
	バリアフリー化の促進	<ul style="list-style-type: none"> 平成18年度に名鉄新木曾川駅のエレベーターの整備に補助 平成19年度にJR尾張一宮駅で車椅子対応型エレベーター2基の整備に補助 平成20年度に名鉄一宮駅のエレベーター3基とトイレ1か所の整備に補助 (まちづくり課)
	旧和楽荘の福祉活用	<ul style="list-style-type: none"> 旧和楽荘跡地の建物・土地を、障害のある方の支援施設として有効活用するため、平成20年5月に整備・運営法人を決定 法人が建物を改修したうえで、日中活動系の事業や療育に関する相談および障害児の親のグループへの活動の場の貸出事業などを実施 (福祉課)

マニフェスト記載事項		実施内容 (担当課)
政策	施策・事業	
保健・医療・福祉の充実	保育園園舎の耐震化	<ul style="list-style-type: none"> 平成20年度に一宮・尾西地区の7園10棟の耐震補強工事を実施 平成21年度に木曾川地区の7園18棟の耐震補強工事を実施 ※全公立保育園の耐震補強工事を完了 (保育課)
	青少年センターの機能強化	<ul style="list-style-type: none"> 平成19年度にカウンセラーを1名増員 平成20年4月に市長部局へ青少年センターを移管し、青少年育成課を新設 (青少年育成課)
生活環境の整備	自転車で走れるまち一宮／自転車道の整備	<ul style="list-style-type: none"> (幹線道路自歩道) 交通安全統合補助区域内の整備を平成18年度までに完成 上記区域外は引き続き、幹線道路自歩道の整備を推進 (サイクリングロード) 平成21年度までに木曾川の河川敷に遊歩道・自転車道などを4.6km整備 今後も引き続き整備 (公園緑地課)
	太陽光発電の助成	<ul style="list-style-type: none"> 温室効果ガスの排出を抑制し、地球温暖化防止に寄与するため、自ら居住する市内の住宅に太陽光発電システムを設置する方に対し、その費用の一部を補助 (環境保全課)
	総合治水計画の策定	<ul style="list-style-type: none"> 平成20年度に計画を策定し、市内全域における効率的で効果的な治水対策を推進中 (治水課)
	路上喫煙禁止条例の制定	<ul style="list-style-type: none"> 平成19年度に路上等での喫煙等の防止に関する条例を制定・公布 平成20年4月に施行し、12月に禁止区域を指定 (清掃対策課)
	農村公園整備 (朝日地区)	<ul style="list-style-type: none"> 朝日地区(尾西)に、生態系に配慮した農村公園を整備 (治水課)
	指定ごみ袋制の導入	<ul style="list-style-type: none"> 平成20年4月1日より指定ごみ袋制を導入 (清掃対策課)

② 元気いっぱいのもち

マニフェスト記載事項		実施内容 (担当課)
政策	施策・事業	
産業の振興	地場農業の振興	<ul style="list-style-type: none"> ・定年退職者等を対象に、基礎的農学講義と農作物栽培技術研修を行う「はつらつ農業塾」を平成20年8月に開校(農業振興課)
都市基盤の整備	JR木曾川駅周辺整備	<ul style="list-style-type: none"> ・平成19年度に東西駅前広場の一部、東西を結ぶ自由通路、橋上駅舎、東口駐輪場を整備 ・平成20年度に西口駅前広場、西口駐輪場を整備(まちづくり課)
	i-バスの運行拡大・生活交通の運行	<ul style="list-style-type: none"> ・i-バスとして、一宮コース、尾西北コース、尾西南コース、木曾川・北方コースの4コースを運行 ・生活交通バスとして、大和町・萩原町コースと千秋町コースの2コースを運行(地域ふれあい課)
	木曾川河川敷公園の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度までに木曾川の河川敷に遊歩道・自転車道などを4.6km整備 ・今後も引続き整備(公園緑地課)
教育の振興・文化	小中学校教室に扇風機を設置	<ul style="list-style-type: none"> ・平成19・20年度に小中学校の普通教室に設置 ・平成21年度に小中学校の音楽教室に設置(教育文化部総務課)

③ 市民と行政の協働のまち

マニフェスト記載事項		実施内容 (担当課)
政策	施策・事業	
住民参加活動・コミュニケーションの推進	住民参加による第6次総合計画の策定	<ul style="list-style-type: none"> ・策定の各段階で、様々な市民参加を得て策定 ・まちづくり活動の成果を測定するための指標と、5年後・10年後の目標値を設定 ・平成20年4月よりスタート (企画政策課)
	市民税の1%を市民活動の財源に	<ul style="list-style-type: none"> ・平成20年度に「一宮市民が選ぶ市民活動に対する支援に関する条例」を制定 ・平成21年度から支援金を交付 (地域ふれあい課)
行財政基盤の強化	行政評価の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・平成20年度に施策評価(有効性評価)を試行的に導入 ・平成21年度から本格実施 (企画政策課)
	電子入札の導入	<ul style="list-style-type: none"> ・公共工事は平成19年10月から試行運用を開始。また、一般競争入札の対象金額を引き下げて入札を拡大。20年度から電子入札を本格運用 ・物品購入は平成20年度に電子入札を導入 (契約課)
	予算編成方法の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・一般会計当初予算の編成にあたり、一部を各部局に枠として配分し、各部局長がその権限と責任に基づいて部局内の各課に再配分する方式を導入 (財政課)

4 実施計画期間の財政計画

一般会計(平成22年度～24年度)

(歳入)

(単位:百万円、%)

財源	区 分	平成21年度	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
		当初予算額	当初予算額	前年度比	当初予算額 (推計)	前年度比	当初予算額 (推計)	前年度比
自主財源	市 税	46,080	44,570	96.7	46,040	103.3	45,250	98.3
	分担金及び負担金	1,578	1,595	101.1	1,595	100.0	1,595	100.0
	使用料及び手数料	1,609	1,587	98.6	1,587	100.0	1,587	100.0
	財産収入・寄附金	746	165	22.1	165	100.0	165	100.0
	繰 入 金	1,561	1,765	113.1	600	34.0	500	83.3
	繰 越 金	1,788	1,781	99.6	1,781	100.0	1,781	100.0
	諸 収 入 (競輪収益)	2,252 (10)	2,220 (0)	98.6 —	2,220 (0)	100.0 —	2,220 (0)	100.0 —
	小 計	55,614	53,683	96.5	53,988	100.6	53,098	98.4
	依存財源	地方譲与税	1,110	1,020	91.9	1,020	100.0	1,020
利子割交付金		250	200	80.0	200	100.0	200	100.0
配当割交付金		100	80	80.0	80	100.0	80	100.0
株式等譲渡所得割交付金		30	30	100.0	30	100.0	30	100.0
地方消費税交付金		3,000	3,050	101.7	3,050	100.0	3,050	100.0
自動車取得税交付金		700	600	85.7	850	141.7	850	100.0
地方特例交付金		580	780	134.5	530	67.9	530	100.0
地方交付税		8,120	8,270	101.8	8,270	100.0	8,270	100.0
交通安全対策特別交付金		68	68	100.0	68	100.0	68	100.0
国庫支出金		8,792	13,782	156.8	21,776	158.0	23,292	107.0
県支出金		5,415	6,647	122.8	6,680	100.5	6,713	100.5
市 債		8,351	12,761	152.8	14,744	115.5	12,475	84.6
小 計		36,516	47,288	129.5	57,298	121.2	56,578	98.7
歳入合計	92,130	100,971	109.6	111,286	110.2	109,676	98.6	

* 22年度をベースに24年度までの予算額を推計した。

市税……評価替え、負担調整、事業所税等を考慮した。

繰入金……事業計画に伴う基金からの繰入れを計上した。

国庫・県支出金……過去の実績及び事業計画に基づき加減した。

市債……事業計画に基づく合併特例債、臨時財政特例債を加減した。

(歳出)

(単位:百万円、%)

区 分	平成21年度	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
	当初予算額	当初予算額	前年度比	当初予算額 (推計)	前年度比	当初予算額 (推計)	前年度比
人 件 費	18,329	17,270	94.2	18,187	105.3	17,880	98.3
物 件 費	15,344	16,076	104.8	16,387	101.9	16,551	101.0
維 持 補 修 費	1,390	1,304	93.8	1,304	100.0	1,304	100.0
扶 助 費	15,536	22,048	141.9	30,742	139.4	32,678	106.3
補 助 費 等	11,797	12,020	101.9	12,420	103.3	12,120	97.6
公 債 費	10,245	9,633	94.0	8,789	91.2	8,835	100.5
小 計 (経 常)	72,641	78,351	107.9	87,829	112.1	89,368	101.8
貸 付 金 (預 託)	1,216	1,216	100.0	1,216	100.0	1,216	100.0
繰 出 金、出 資 金 等	7,025	7,813	111.2	7,447	95.3	7,427	99.7
投 資 的 事 業 費	11,248	13,591	120.8	14,794	108.9	11,665	78.8
小 計 (臨 時)	19,489	22,620	116.1	23,457	103.7	20,308	86.6
歳 出 合 計	92,130	100,971	109.6	111,286	110.2	109,676	98.6

* 22年度をベースに24年度までの予算額を推計した。

人件費……職員の退職手当を加減した。

扶助費……23年度以降は定率2%を乗じ、子ども手当の増額分を考慮した。

公債費……事業計画に基づき合併特例債や新規発行の通常債の元利償還金を計上した。

投資的事業費……合併特例債事業等の事業計画に基づき計上した。